

至 自  
年 年  
月 月  
日 日

國際連盟阿片關係一件  
極東阿片事情調查  
小委員會派遣關係  
調查資料關係

第  
三  
卷

外務省  
記 録  
至 自  
年 年  
月 月  
日 日

國際連盟阿片關係一件  
極東阿片事情調查  
小委員會派遣關係  
調查資料關係

第  
三  
卷

門	B
類	9
項	9
目	0
号	L/S-1

B-0911

0005

臺灣總督府  
衛生課  
（印）

極東阿片吸飲事情調査委員會ノ質問ニ對スル回答

臺灣總督府警務局衛生課

極東阿片吸飲事情調査委員會ノ質問ニ對スル回答

A、阿片取締ニ關スル一般の質問

一、質問、千九百十二年海牙阿片條約ハ貴領域ニ於テ何時ヨリ實施サレタルヤ

答 千九百十二年海牙阿片條約ハ大正九年一月十日ヨリ實施セラレタリ

二、質問、千九百二十五年二月ノ壽府阿片協定ハ貴領域ニ於テ何時ヨリ實施サレタルヤ

答 千九百二十五年壽府阿片協定ハ昭和四年一月九日ヨリ實施セラレタリ

B-0911

0005

三、質問、阿片吸食取締沿革概要

答 明治二十八年我が帝國ガ本島ニ新政ヲ布キタル當初本土ノ住民ハ久シク阿片吸食ノ悪習ニ染ミ其ノ習弊ノ根蒂甚タ深ク一朝一夕ニ吸食ノ絶對禁止ヲ斷行シ難キ状態ナリシヲ以テ漸禁ノ政策ヲ確立シ明治三十年臺灣阿片令ヲ發布シ一般ニ阿片ノ吸食ヲ嚴禁シ既ニ癮ニ陥リ吸食ノ已ムヲ待サル者ニ販り吸食ヲ特許スルコトトシテ全年四月ヨリ阿片癮者ノ調査ニ着手シ明治三十三年九月ニ至リ癮者ノ網羅ヲ終了セリ當時ノ吸食特許者ハ十六萬九千六十四人ナリシガ其後密吸食ノ結果癮ニ陥リタル者アリ已ムヲ待ス明治三十七八年ニ三萬五百四十三人、全四十一年ニ一萬五千八百四十九人ニ對シ新ニ吸食ヲ特許セリ爾來二十有餘年全ク特許ヲ行ハスシテ來リ癮者漸次少成續頗ル顯著ナルモノアリシガ尙密吸食ノ行ハルル實狀ニ鑑ミ其取締ヲ嚴密ニシ漸禁ノ完成ヲ確保スル必要ヲ認メ昭和四年一月臺灣阿片令

二

ヲ改正シ改正令施行前ノ癮者ニ限り吸食ヲ認メ一般的ニハ漸禁ノ趣旨ヲ宣示スルト共ニ將來密吸食違反者ニハ絶對的ニ自由刑ヲ科シ尙行政處分ニ依リ癮者ヲ矯正スル新政策ヲ樹立セリ而シテ右改正令施行ノ機ニ於テ密吸食癮者ヲ一掃シ本制度ノ裏面ニ繋レル暗翳ヲ拂ヒ名實共ニ懸然トシテ有給ノ美ヲ濟サシムベク昨年十二月ヨリ之等密吸食癮者ノ調査ニ着手シ日下其ノ進行中ニ在リ調査ノ結果癮ノ重ク吸食ノ已ムヲ待サル者ニハ最終的ニ吸食ヲ特許シ其ノ他ノ者ハ矯正敷癮スル方針ニテ既ニ假矯正所ヲ設置シ本年一月十五日ヨリ矯正治療ヲ開始セル狀況ナリ尙詳細ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況中ニ在リ

四、質問、現行阿片吸食取締ノ特色如何

答 本島阿片吸食取締ノ特色左ノ如シ

(一) 阿片ノ生産消費ヲ統制シ且ツ取締ノ完全ヲ期スル爲メ阿片專賣制ニ依ルコト

三

(二) 現行臺灣阿片令施行(昭和四年一月九日)前ノ癮者ニ限り吸食ヲ特許シ其他ノ者ニ對シテ阿片吸食ヲ斷禁スルコト、即チ斷禁主義ノ確固タル漸禁政策ヲ採レルコト

(三) 密吸食違反者ニ對スル刑罰ヲ自由刑トシ刑ノ效果ニ依リ陪癮ヲ豫防シ及癮癮ヲ矯正スルコト

(四) 行政處分ニ依リ癮者ヲ矯正シ斷禁ノ完成ヲ確保促進スルコト

(五) 阿片烟館ノ開設維持ヲ禁止スルコト

(六) 吸食特許者ニ對シ吸食量ヲ指定スルコト

(七) 阿片賣下機關ハ許可營業トスルコト

五、質問、政府ハ近キ將來ニ於テ何等追加的指直ヲ執ル意圖ヲ有セララルヤ

答、昭和四年一月臺灣阿片令ヲ改正シ前述ノ如ク斷禁ノ完成ヲ確保促進スルノ新政策ヲ樹立シ昭和四年十二月ヨリ其ノ政策實施ノ措置

四

ヲ執リツツアルヲ以テ近キ將來ニ於テハ更ニ何等ノ措置ヲ執ル意圖ナシ

六、質問、阿片吸食ノ取締ニ關スル法令及規則如何(各法務部入手方ヲ希望ス)

答、臺灣阿片令、向施行規則ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況中ニ在リ

七、質問、貴領域全土ニ對シ統一の規則實施サレアリヤ、若シ無シトセバ各地方ノ規則如何

答、本島ニハ統一の規則ヲ施行ス

八、質問、夫々異ナレル法令及規則ニ基ク刑罰如何

答、刑罰ハ臺灣阿片令第十三條以下及全施行規則第四十六條以下ニ在リ

九、質問、過去十ヶ年間ニ於ケル起訴及有罪決定件數並ニ阿片ノ法令及規則ニ基キ訴セラレタル平均判決件數ヲ明示スル統計ヲ希望ス

五

B-0911





九〇三	九一六	六九一四	七一六八	大十四年正
九二一	九五四	七二八五	七六一二	十五年
八二〇	八二七	七二五五	七三三六	昭和二年
八二九	八三九	八三五二	八〇四八	三年
九九五	九八九	七七五四	七四〇八	四年
七一三	七二五	六四一一	六五三四	平均

七

判決件数	起訴件数	有罪判決件数	一般犯罪起訴件数	大正九年
三六一	四〇五	四八〇四	四九七八	正
六八二	七一五	五二一六	五五四二	十年
五二七	五三六	四九八〇	五二三七	十一年
四五四	四三八	五七〇〇	五九一一	十二年
六三八	六四〇	五八五七	六一〇五	十三年

答 右統計左ノ如シ

六

B-0911

0009

B、阿片取締ニ關スル詳細ナル質問

一、質問、生阿片ノ輸入ニ關スル規則如何禁止サレ居ルトセバ其ノ日附

答 生阿片輸入ハ臺灣阿片令第四條ヲ以テ政府以外絕對ニ禁止セラ  
ル、禁止ノ日附ハ明治三十年四月一日

二、質問、生阿片ノ輸入ガ若シ許可サレタル場合如何ナル書類ヲ稅關官  
憲ニ提出ノ必要アリヤ

答 生阿片ノ輸入ハ許可セラレス

三、質問、生阿片ノ輸出ニ關スル規則如何、禁止サレ居ラバ其ノ日附

答 生阿片ノ輸出ハ臺灣阿片令第四條ヲ以テ絕對ニ禁止セラル。  
禁止ノ日附ハ昭和四年一月九日

四、質問、生阿片ノ輸出ガ若シ許可サレタル場合如何ナル書類ヲ稅關官憲  
ニ提出ノ必要アリヤ

凡

答 生阿片ノ輸出ハ許可セラレス

五、質問、生阿片ノ積換又ハ通過ハ許可セラルルヤ其條件如何、禁止サレ  
居ラバ其日附

答 生阿片ノ積換及通過ハ輸入國政府ノ發給シタル輸入證明書ヲ當  
該官憲ニ提出シ其不正取引ノ虞ナシト認メラルル場合ニ限り認許セ  
ラル、本項施行ノ日ハ昭和四年一月九日

六、質問、阿片煙膏ノ輸入ニ關スル規則如何、禁止サレ居ラバ其ノ日附

答 阿片煙膏ノ輸入ハ臺灣阿片令第四條ヲ以テ絕對ニ禁止セラル。  
禁止ノ日附ハ明治三十年四月一日

七、質問、阿片煙膏ノ輸入ガ若シ許可サレタル場合如何ナル書類ヲ稅關當  
局ニ提出ノ必要アリヤ

答 阿片煙膏ノ輸入ハ許可セラレス

九

八、質問、阿片煙膏ノ輸出ニ關スル規則如何禁止サレ居ラバ其日附

答 阿片煙膏輸出ハ臺灣阿片令第四條ヲ以テ絶對ニ禁止セラル。禁止ノ日附ハ昭和四年一月九日

九、質問、阿片煙膏ノ輸出ガ若シ許可サレタル場合如何ナル書類ヲ稅關官ニ提出ノ必要アリヤ

答 阿片煙膏ノ輸出ハ許可セラレス

十、質問、阿片煙膏ノ積換又ハ通過ヲ許可セラルルヤ其條件如何、禁止サレ居ラバ其ノ日附

答 阿片煙膏ノ積換及通過ハ臺灣阿片令第四條ヲ以テ絶對ニ禁止セラル。禁止ノ日附ハ昭和四年一月九日

十一、質問、阿片煙膏ノ輸出ガ未ダ禁止サレ居ラストセバ其遲延理由如何

答 阿片煙膏ノ輸入ハ禁止セラル

十二、質問、阿片煙膏ノ輸出ガ許可サレ居ルトセバ右輸出積荷ノ荷印ニ關シ如何ナル規則ガ實施セラレ居ルヤ

答 阿片煙膏ノ輸出ハ禁止セラル

十三、質問、販賣ノ爲メニスル阿片煙膏ノ製造ハ政府獨專事業ナリヤ。若シ而ラストセバ其ノ理由如何

答 阿片煙膏ノ製造ハ政府ノ獨專事業トス

十四、質問、阿片ノ卸賣分配及販賣ニ對シ如何ナル制度ガ實施サレアリヤ右制度ハ全然政府獨專事業ナリヤ

答 阿片ノ卸賣ハ政府之ヲ指定シ、販賣ハ許可營業トス。制度ノ實績ハ政府ノ獨專事業ナリ

十五、質問、阿片ノ卸賣他政ヲ指定スルニハ如何ナル主義ニ依ルヤ

答 阿片賣下價格指定ノ方針ハ、原料ノ價格販賣特許者ノ財政狀  
 態及對外價格ノ相違ヨリ來ル密輸入關係等ヲ基礎トシ社會的安當  
 主義ヲ採ル

十六、質問、生阿片又ハ阿片煙膏ノ政府仕入値段幾何、亦阿片ヨリ生ズル  
 政府ノ總収益幾何

答 生阿片仕入價格ハ波斯市場ノ相場ナリ、阿片煙膏ノ仕入ナシ  
 阿片ニ關スル經費ノ收支計算ニ於テ収益ナシ、單ニ阿片專賣經費  
 ノ收支計算ニ於テハ賣下額ノ百分ノ五十ノ収益アリ  
 十七、質問、阿片取締ニ關連シ、警察、塚防衛、監獄、病院等ノ維持上政  
 府ノ要スル費用幾何ナリヤ右ニ要スル經費ハ阿片收入ヲ以テ充當  
 スルヤ

答 警察費年額約二百三、三十萬圓  
 監獄費年額約四萬圓  
 病院費年額約二十五萬圓（昭和五年度ヨリ）

右經費ハ阿片收入ヲ以テ充當セス  
 十八、質問、專賣制度實施當初ヨリ年々各地方ニ於テ實施スル卸値段幾何  
 ナリシヤ

答 專賣制度當初ヨリノ賣下價格（一等煙膏ナリ、二三等ハ現在賣下ゲス）

左ノ如シ	三百七十五元 申付	十圓
制度當初		十四圓
明治三十四年		二十一圓
明治四十三年		二十四圓
大正五年		二十八圓
大正六年		三十五圓
大正七年		四十圓
大正八年		



十九、質問、通途中ノ官製阿片カ許可ヲ受ケテ居ラサル者ノ手ニ入ルコトヲ防止スル爲メ如何ナル保護手段ヲ執ルヤ

答、阿片ヲ政府ヨリ吸食特許者ニ販賣スル迄ノ中間ニ於テ非特許者ニ對スル密賣ヲ防止スル手段トシテハ專賣檢師（元賣捌人及小賣人）ニ阿片烟膏ノ受拂ヲ系統的ニ明瞭ナラシメ不正賣買ヲ爲シ得ザラシムルヤウニ記帳義務ヲ負ハシメ而シテ警察官應ハ時々臨視シテ實狀ヲ査察シ居レリ

二十、質問、卸賣及小賣分配ノ爲メ官製阿片ノ包装ニ關スル規則如何

答、包装ニ關スル規則左ノ如シ  
阿片烟膏ハ三百七十五瓦ノ氣力雜入トシテ雜ノ表面ニハ「臺灣總督府專賣局」及「阿片烟膏」ノ文字ヲ打出シ尙同様ノ文字ヲ記シタル「レツテル」ヲ貼附セリ

一四

阿片烟膏元賣捌人ニ卸マシテ運ノ包装ハ右ノ雜入烟膏ヲ一定ノ木箱ニ入レ其ノ表面ニ臺灣總督府專賣局製造ノ阿片烟膏タルコトヲ明記シ尙表印ノ目的ヲ以テ目張ヲ爲ス

元賣捌人ヨリ小賣人ニ販賣スルトキハ雜入ノ雜トシ零賣ヲ禁止スルノミニテ特別ナル包装ノ規定ナシ

吸食特許者ニ販賣スルトキハ包装ノ規定ナシ

二十一、質問、官製阿片ハ小賣包装ニテ工場ヨリ供給セラルルヤ

答、官製阿片ハ工場ヨリ卸賣（前項元賣捌人ニ）ノ包装ニテ供給セラル

二十二、質問、官製阿片ヲ分配ノ爲送出スルニ用アル包装ノ各容積及重量如何

答、包装ノ各容積及重量左ノ如シ

一五

B-0911

0013

容積約二五立方呎  
重量約二四匁

二十三質問、官製阿片ヲ識別シ得ル何ラカ特殊ノ手段アリヤ

答 官製阿片ヲ識別スル手段ハ外観上ハ前述ノ容器ニ依リ實質  
ハ分析試験ニ依ル

二十四質問、小賣分配ノ爲メ阿片容器ノ最小容積ヲ縮少スルヲ可トセス

答 小賣人ニ販賣スル容器ハ日々ノ小賣數量ヲ基礎トシ小賣上  
餘リ煩雜ニナラサル程度ニ於テ容積ヲ縮少スルヲ可トスヘシ  
吸食特許者ニ容器入トシテ販賣スルトキハ密實ヲ防止スル必要  
上多量ノ阿片ヲ所持セシメザル目的ヲ以テ適當ニ容積ヲ縮少ス  
ルヲ可トスヘシ本局ニ於テハ吸食量三日分ヲ超ユル數量ノ賣買

一六

授受ヲ禁シ量ヲ賣リノ方法ニ依ル

二十五質問、錠劑ノ形ニテ阿片ヲ小賣スルコトハ有利ナリヤ、若シ而リ

トセバ之レカ從來試ミラレサリシ理由如何

二十五ノ(A) (ベルマニ對スルモノ) 錠劑ノ形ニテ試験シタル成績如何

答 錠劑ノ形ニテ小賣スルコトハ有利ナリト愚料シ難シ

二十六質問、官製阿片容器ノ不正變更ヲ防グ爲メ如何ナル手段ヲ取ラレ

タルヤ。右容器ハ一度開キタル時ハ爾後ノ使用ニ適セスヤ

答 官製阿片容器ノ偽造ヲ防グ爲メ第二十項ニ述ベタル通りノ

容器ヲ專賣局ニ於テ製造シ居リ偽造又ハ一檢開シタルモノハ絶  
體ニ再用不可能ナラシム

二十七質問、阿片吸食者新購入ヲ爲サントスル場合空容器ヲ返戻セザル

十七

ベカラザルヤ

答 販賣特許者ニ容器入レトシテ販賣セス

二十八、質問、阿片ノ小賣ハ生阿片ニテセラルルヤ又ハ阿片煙膏ニテセラルルヤ。販賣者ヲシテ自己使用ノ煙膏ヲ造ラシムルコトハ有利ナラズヤ

答 阿片ハ煙膏トシテ賣下ゲツツアリ、販賣者ニ於テ自己使用

ノ煙膏ヲ生阿片ヨリ製造セシムルコトハ密取引取締上不可ナリ

二十九、質問、阿片ノ小賣販賣ハ政府ノ勸導事業ナリヤ、又ハ特許サレタル販賣人ノ手ニテ爲サルルヤ

答 阿片ノ小賣ハ許可営業ナリ

三十、質問、前者ノ場合阿片ヲ小賣スル政府ノ官吏ハ如何ナル方法ニテ報酬ヲ受クルヤ

一八

答 阿片ハ政府ニ於テ直接小賣セス

三十一、質問、後者ノ場合如何ニシテ特許證ヲ與フルヤ特許證ノ様式如何、發給ノ期間如何、且ツ彼等ニ交拂フ手数料(若シアリトセバ)幾何

答 許可ハ出願者ニ對シ身元調査ノ上身元確實ニシテ信用アル者ニ限り營業ヲ許可ス、許可期限ナシ、許可證様式別紙ノ如シ許可ノ手数料ハ金三圓ナリ

三十二、質問、阿片ノ消費ハ官營ナルト特許ナルトヲ問ハズ小賣店ニテ之ヲ爲スコトヲ許可セラルルヤ

答 阿片ハ小賣店ニ於テ消費スルコトヲ許可セラレス

三十三、質問、阿片ハ只現金ト引替ノミニテ小賣セラルルヤ

答 阿片ハ阿片煙膏販賣特許鑑札及購買進帳ヲ提出シ購買數量

一九

B-0911

0015

ノ記載ヲ受ケザレバ販賣セラレヌ

三十四、質問、各地方ニ於ケル官營及ヒ(又ハ)特許小賣店ノ數幾何ナリヤ過去年間ニ於

ケル比較統計表ヲ示サレ度シ若シ官營賣場所及特許賣店ノ兩者ヲ有スルト夫別々ニ掲上ノ下

答 特許營業ノ小賣店數ハ四百四十七(昭和三年末)ナリ

三十五、質問、小賣店ノ經營ニ關スル特殊規則

答 小賣店經營ニ關スル特殊規則左ノ如シ

(イ) 阿片烟膏小賣人ハ阿片烟膏吸食特許者又ハ其ノ使者タルコトノ警察官ノ認證ヲ

有スル者ニシテ阿片烟膏吸食特許鑑札及阿片烟膏購買通帳ヲ提示スルモノ

ニ非ザレバ阿片烟膏ヲ販賣スルコトヲ待ス

(ロ) 阿片烟膏小賣人ハ阿片烟膏吸食特許者ニ阿片烟膏ヲ販賣セントスルトキ

ハ其ノ吸食特許鑑札及購買通帳ヲ調査シ阿片烟膏吸食特許者カ現行所持スヘ

キ阿片烟膏ト合セテ其ノ吸食量三分(特殊ノ事情アル場合警察官署ノ)

ヲ越ユル數量ノ阿片烟膏ヲ販賣スルコトヲ待ス

二〇

(ハ) 阿片烟膏小賣人ハ阿片烟膏ヲ販賣シタルトキハ阿片烟膏

吸食特許者ノ提示シタル阿片烟膏購買通帳ニ其ノ數量、

代價、年月日遊ニ自己ノ住所及氏名ヲ記入スルコトヲ要

ス

(ニ) 阿片烟膏小賣人ハ帳簿ヲ備ヘ負入及販賣シタル阿片烟膏

ノ數量及代價ヲ其ノ都度記載シ阿片烟膏ノ受拂ヲ明瞭ナ

ラシムルコトヲ要ス

(ホ) 阿片烟膏小賣人ハ許可セラレタル以外ノ場所ニ於テ阿片

烟膏ヲ販賣スルコトヲ待ス

三十六、質問、小賣店數ノ増加ハ現行規則ノ下ニ許可サレ居ルヤ

答 規則ニハ制限ナキモ方針トシテ吸食特許者ノ漸減ニ伴ヒ減

少セシム

一七一



三十七、質問、阿片吸食ノ爲メノ場所ハ法律ニ依リ許可セラルルヤ。若シ而リトセバ吸食所ハ政府ノ獨專事業ナリヤ又ハ私人ニ特許セラ  
ルモノナルヤ

答 營業トシテ阿片吸食所ヲ開設スルコトヲ禁ス

三十八、質問、過去十ヶ年間ニ於ケル官營吸食所、特許吸食所別ニ吸食所  
ノ數ヲ記サレタシ

答 現行法ニ於テハ阿片吸食所ノ開設ヲ禁止セリ、過去ノ特許

吸食所ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況中ニ在リ

三十九、質問、吸食所ヘノ出入ニ關スル規則如何

答 營業トシテ吸食所ヲ禁止スルコト前述ノ如シ

四十、質問、阿片ノ販賣ハ吸食所内ニテ許可セラルルヤ又ハ消費者ハ自  
己ノ阿片ヲ持參セザルベカラザルヤ

二三

答 右全シ

四十一、質問、現行ノ立法ハ吸食所ノ限在數ノ増加ヲ許可スルヤ

答 右全シ

四十二、質問、如何ナル官廳カ小賣店又ハ吸食所ヲ許可スベキ地域ヲ決定  
スルヤ

答 阿片ノ小賣店ハ地方長官之ヲ許可ス

四十三、質問、官製阿片ハ小賣店以外販賣ノ場合アリヤ若シアリトセバ如  
何ナル場合ナリヤ

答 小賣店以外ニ於テ阿片ヲ販賣サルコトナシ

四十四、質問、各地方ニ實施ノ小賣店段ハ如何ナリヤ、過去十ヶ年間ニ於  
ケル比較計數ヲ示サレタシ

答 第十八問ノ賣下價格ニ一割ヲ加ヘタルモノナリ各地區別ナ

二三

B-0911

四十五、質問、如何ナル旨意ガ小賣値段ヲ指定スルヤ、且其算出ノ基礎如何

答 小賣價格ハ總會之ヲ指定ス、算出基礎ハ政府賣下價格ニ小賣營業上必要ナリト認メラルル相當ノ利益ヲ加算セルモノナリ  
四十六、質問、特許販賣ノ場合、阿片賣上高ニ對シ幾何ノ利益ヲ販賣人ニ許スルヤ。此販賣人ハ政府ノ供給スル阿片ノ一定最少量ヲ販賣スルノ義務アリヤ

答 元賣物人ニハ買下價格ノ一、三パーセント小賣人ニハ一割ノ利益ヲ與フ。後段ノ場合義務ナシ

四十七、質問、特許販賣人ニ許スラルル數量ハ一定割當量ナルヤ。若シ而リトセバ如何ナル基礎ノ下ニ割當量ヲ定ムルヤ  
答 特許販賣人ニ販賣數量ノ割當ナシ

二四

四十八、質問、特許販賣人ニ對シ如何ナル取締ヲ行フルヤ

答 元賣物人ニ對スル取締ハ左ノ如シ

- (イ) 阿片煙膏元賣物人ハ阿片煙膏小賣人又ハ其ノ後者タルコトノ警察官ノ承認ヲ有スル者ニシテ阿片煙膏小賣札ヲ提示スルモノニ非ザレバ阿片煙膏ヲ販賣スルコトヲ待ス
- (ロ) 阿片煙膏元賣物人ハ帳簿ヲ備ヘ買入及販賣シタル阿片煙膏ノ數量、代價並販賣シタル阿片煙膏小賣人住所及氏名ヲ其ノ都府記載シ其ノ受拂ヲ明瞭ナラシムルコトヲ要ス
- (ハ) 阿片煙膏元賣物人ハ阿片煙膏ヲ零賣スルコトヲ待ス
- (ニ) 阿片煙膏元賣物人ハ許可セラレタル以外ノ場所ニ於テ阿片煙膏ヲ販賣スルコトヲ待ス
- 小賣人ニ對スル取締ハ第三十五問回答ノ通り

四十九、質問、阿片ハ人種又ハ國籍ノ差別ナク販賣セラルルヤ

二五

答 阿片ノ販賣ハ規定上人種國籍ノ區別ナキモ實際ハ吸食特許者ニ限ラルルヲ以テ本島人ニ限ラル、制度確立當初吸食ヲ特許セラレタル少數ノ支那人殘存ス

五十、質問、阿片吸食者ハ登録セラルルヤ、若シ而リトセバ登録ニ關スル規則如何

答 阿片吸食ハ總督ノ特許ヲ要ス、特許セラレタル者ハ特許者名簿ニ登録ス、登録ニ關スル法規ナキモ取締上ノ必要ヨリ當然名簿ヲ作製シ居レリ

五十一、質問、阿片吸食ハ官公吏及公署雇人、陸海軍人及警察官、及官有車輛ヲ御スル者ノ間ニ許可セラレ又ハ默認セラルルヤ

答 阿片吸食ハ官公吏、、、、業者ニ許可モ默認モセラレズ

五十二、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル人種別登録阿片吸食者ノ數幾何ナリヤ

二六

答 阿片吸食特許者數別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況中ニ在リ

五十三、質問、阿片ハマタ特許消費者ニ販賣セラルルヤ。若シ然リトセバ規則ヲ幾ヶ特許證ノ様式ヲ例示サレタシ

答 吸食特許者以外ニ消費者ナシ

五十四、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル人種別ノ特許消費者ノ數幾何ナリヤ

答 該當事項ナシ

五十五、質問、追加吸食者ハ登録ヲ許サルルヤ、新消費者ニ對シ特許證ノ發給ニ關スル規則如何

答 新特許ノ法規上絶対ニ認メス、但シ現行臺灣阿片令施行前ノ吸食者ニ限り最後トシテ吸食ヲ特許スベク目下調査中

二七

五十六、質問、阿片吸食者ノ入國移住ヲ防止スル爲メ何ラカノ手段ガ執ラレ居ルヤ、若シ而リトセバ如何ナル手段ガ執ラレラルヤ

答、阿片吸食者ハ入國ヲ許サス

五十七、質問、阿片消費額ニ相當量指定サレアリヤ、若シ而リトセバ相當量ニ對スル規則如何最近十ヶ年間各人種別相當量吸食者ノ數幾何ナリヤ

答、吸食特許者ニハ吸食量ヲ指定ス、許可量ニ對スル差違ナキ

モ特許ノ際ノ診斷ニ依リ決定ス

最近十ヶ年間ハ新ニ吸食量ヲ指定シタルモノナシ最近ニ於ケル吸食指定量別人員左ノ如シ人種ハ大部分本島人ニシテ少數ノ支那人アルモ吸食量ニ差別ナシ

阿片煙膏吸食指定差別人員 (昭和四年九月末現在)

二八

一、吸食未滿 一四、五九九

二、吸食以上 八、八五八

三、吸食未滿 一、五三三

四、吸食以上 三三五

五、吸食未滿 一四〇

六、吸食以上 八三

計 二五、五二八

五十八、質問、各小賣購買者ニ許與セラルル阿片ノ最多量ハ幾何ナリヤ

答、吸食特許者ニ購買ヲ許サルル數量ハ三日分ノ吸食指定量ト

五十九、質問、許可證ノ不正又ハ不許可使用ヲ防止スル爲メ如何ナル保護

二九

B-0911



手段カ執ラレ居ルヤ

答 許可證ハ偽造又ハ變造ノ出來ザル様ニ特別ナル技巧ヲ加ヘ  
偽製ス、亡失等ノ爲許可證ヲ再下付シタルトキハ前許可證  
効ヲ告示シテ不正ノ使用ヲ防止ス

六十質問、登錄セラレ又ハ特許ヲ受ケタル消費者ハ自ラ自己ノ供給物ヲ  
入手セサルベカラザルヤ

答 吸食特許者ハ自ラ阿片ヲ購買セザルベカラヌ自ラ購買シ居ハ  
サルトキハ警察官吏ノ承認ヲ受ケタル使用者ヲ以テ購買セシム

六十一質問、消費者ノ所持シ得ル最大量ハ法律ニ依ツテ定メラルルヤ若  
シ而リトセバ其最大量幾何

答 吸食特許者ノ所持量ハ臺灣阿片令施行規則ヲ以テ規定ス。  
所持量ハ第五十八問回答ノ購買量ニ全シ

三〇

六十二 質問、婦人ハ阿片ヲ購買シ阿片消費者トシテ登録シ又ハ特許證  
ヲ入手シ得ラルルヤ

答 婦人ノ癮者ニモ吸食ヲ特許シ居ルヲ以テ阿片ヲ購買スル  
コトヲ待

六十三質問、阿片購買ヲ許サルル消費者ニ對スル最少年齢幾何

答 阿片ノ購入ヲ許サルル者ハ吸食特許ニ限ル以前吸食ヲ特許  
シタル者ノ年齢ハ二十才以上ナリ

六十四質問、婦人又ハ未成年者ハ小賣店及吸食所ニ出入ヲ許サルルヤ

答 阿片小賣店ニ出入ヲ禁止シ得ザル實情ニアルヲ以テ禁止セ  
ス、吸食所ナシ

六十五質問、煙灰ニ關スル規則如何

答 煙灰ハ臺灣阿片令第七條及全施行規則第六條ノ規定スル處

三三

B-0911

0021

ニシテ一般的ニ賣買授受及所有所持ヲ禁止ス  
六十六、質問、煙灰ハ獨専事業ニ依ツテ買戻サルルヤ右ノ煙灰ニ對シ支拂ハルル價格幾何

答 煙灰ハ現在專賣局ニ於テ買戻サズ、不正取引ヲ防止スルタメ吸食特許者ヲシテ警察官ノ指示ニ依リ棄却セシム  
六十七、質問、特許販賣人ハ煙灰ヲ政府ニ引渡スヘキ義務アリヤ

答 該當事項ナシ  
六十八、質問、消費者ハ新タニ購買ヲ許サルルニ先ダテ煙灰ヲ返戻セザルベカラザルヤ

答 消費者(吸食特許者)ハ煙灰ヲ返戻スルコトヲ要セス警察官吏ノ指示ニ依リ處分(棄却)セザルベカラズ  
六十九、質問 生阿片及ビ(又ハ)阿片煙膏ニ關連シ定メラレアル煙灰ノ百分率幾何

答 阿片ニ對スル煙灰ノ百分率ノ定メナシ  
七十、質問、煙灰<sup>(吸食)</sup>又ハ再製煙灰ノ吸食ハ一般ノ習慣ナリヤ天ハ阿片ノ吸食ヨリモ一層有害ナリト考慮セラルルヤ  
答 煙膏<sup>(吸食)</sup>ヲ吸食スルコトハ習慣ニアラス煙灰ノ吸食ハ阿片ノ吸食ヨリ一層有害ト考ヘラル

七十一、質問、最近十ヶ年間に於テ年々政府ガ取戻シタル阿片煙灰ノ數量ハ幾何ナリヤ

答 政府ハ煙灰ヲ買戻サズ  
七十二、質問、千九百十二年以降毎年生阿片ノ輸入高ハ幾何ナリヤ(函及キログラムニテ換ゲラレタシ)

答 生阿片ノ輸入數量ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ埃沈中ニ在リ(一箱ハ七十二疋)



七十三、質問、千九百十二年以降毎年阿片煙膏ノ輸入高ハ幾何ナリシヤ

答 阿片煙膏輸入ナシ

七十四、質問、最近十ヶ年間ニ於テ又ハ專賣制度施設以來政府ガ生産シタル阿片煙膏ノ數量幾何ナリシヤ

答 專賣制度開始以來阿片煙膏ノ製造高ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況中ニ在リ

七十五、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル生阿片ノ小賣高幾何ナリシヤ

答 生阿片ノ小賣ナシ

七十六、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル阿片煙膏ノ小賣高ハ幾何ナリシヤ

答 阿片煙膏小賣ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況中ニ在ル消費量ニ同シ

七十七、質問、貴領土ニ入ル生阿片及阿片煙膏ノ輸入高ハ原産國ノ輸出高

三四

ト對照サレ居ルヤ、又ハ輸出ノ場合輸出高ハ仕向國ノ輸入高ト對照サレ居ルヤ

答辯 生阿片ノ輸入高ト輸出高トハ輸出入ノ結果ハ對照サレ居ラザルモ輸入證明書制度ニ依リ或程度迄ハ對照サレツツアルコトトナリ居ル阿片煙膏ノ輸入ナシ、輸出ハ全然ナシ

七十八、質問、最近十ヶ年間ニ於テ小賣サレタル各種容量ノ容器數幾何

答辯 小賣容器數左ノ如シ

大正八年	一九八一二九	大正十三年	一一七九四六
九年	一七五六〇五	十四年	一一一九七五
十年	一五四二一七	昭和元年	一〇七二九八
十一年	一四三〇〇〇	二年	九九五二九
十二年	一二八三四〇	三年	九三二五五

三五

B-0911

0023

七十九、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル阿片ニ依ル總歳入及純歳入幾何

答辯 最近十ヶ年間ニ於ケル阿片ヨリ收得セル歳入左ノ如シ

年次	總歳入	純歳入
大正八年度	七六四四六一七四〇	二五六四〇五五〇
九年度	七三〇六四九五九〇	二六二九七一二六六〇
十年度	七八〇九八七〇一九〇	六四七六七二七〇二〇
十一年度	六四七八八七六二七〇	四四四一、一五五七四〇
十二年度	五八八七六五〇四三〇	三、三一九〇五一五四〇
十三年度	六八五四二六一八〇	四〇八九八九六六六〇
十四年度	四、二七九四八〇	九七五二八一四九〇
昭和元年度	四、二五九三九〇六四〇	三、三二五一三八二九〇
二年度	四、四九七三五〇	三、二九五五三九五〇
三年度	四、一三、六三八二〇〇	二、八七六、七六五五九〇

八十、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル一切ノ財源ニ依ル總歳入及純歳入合計

額幾何

答辯 最近十ヶ年間ニ於ケル一切ノ財源ヨリノ總歳入左ノ如シ

年次	總歳入	純歳入
大正八年度	一〇〇、一六五五四三〇八	七、七九五三五〇九九二
九年度	一一〇、二七五八四八〇五〇	八、三四六二、七三五一一八
十年度	一一三、〇三五五八五七一三	七、一九〇、四三一八〇一
十一年度	一一三、四二〇、五二一二四一	八、六三、七六二〇六八
十二年度	一一、〇九七、五六一二五二	八、七〇〇、九八八二四七四
十三年度	一一三、六一四、七九七六八六	八、六一四、一四一三一二
十四年度	一一九、五五九、八七六四八四	九、三八〇、六九二五八二四
昭和元年度	一一三、七七八、〇四七二五	九、七一六、七四八二四一
二年度	一一三、八二六、八三〇八八六	九、四一七、三、四二九五〇三
三年度	一一四、七五二、三、八一、二二一	一〇、七七一、三、五八六四四四

B-0911

0024



八十一、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル阿片純歳入額ノ一般純歳入合計額ニ對スル百分率幾何

答辯 最近十ヶ年間ニ於ケル純阿片歳入額ノ純歳入總額ニ對スル百分率左ノ如シ

年次	百分率	年次	百分率
大正八年度	〇〇%	昭和元年度	三四二%
九年度	三一五%	二年度	三五〇%
十年度	九一〇%	三年度	三七二%
十一年度	五三七%		
十二年度	三八一%		
十三年度	四七五%		
十四年度	一〇五%		

三九

八十三、質問、阿片歳入額中幾分ニテモ特殊ノ用途ニ充當セララルモノアリヤ又ハ石歳入額ハ凡テ一般豫算歳出ニ當テラルルヤ

答辯 阿片歳入ハ凡テ一般豫算歳出ニ充當セララルモノナリ

八十三、質問、阿片吸食ノ終局的全禁ヲ見起シ阿片歳入ニ代ルニ他ノ歳入ヲ以テセンガ爲メ如何ナル措置ガ(若シ有リトセバ)講ゼラレ居ルヤ

答辯 阿片歳入ニ代ルベキ他ノ歳入ニ就テハ現在考慮シ居ラズ將來ハ一切ノ財源ヨリ生ズル歳入ノ自然増收ヲ以テ代フルコトシ

得ベシ

八十四、質問、阿片獨專事業ハ如何ニ組織セララルルヤ

答辯 總督府專賣局ニ於テ生阿片ヲ輸入シ阿片烟膏吸食特許者ノ消費量ヲ目標ニ烟膏ヲ製造シ之ヲ各地方廳ヨリ阿片烟膏元賣場

三九

B-0911

0025

八十五、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル、又ハ施設當初以來、阿片獨専事業ノ經費ハ幾何ナリシヤ

答 最近十ヶ年間ニ於ケル阿片專賣ニ要スル經費左ノ如シ

年次	金	年次	金
大正八年度	七六一八、九七六八五〇	昭和二年度	一、二二四、九五七六〇〇
九年度	四六七九、七四六四三〇	昭和三年度	一、五三五、八七二六一〇
十年度	一、三三三、一四三一七〇		
十一年度	三〇三七、七二〇五三〇		
十二年度	三、五六八、五九八八九〇		
十三年度	二、七六四、七二九五二〇		
十四年度	三、一四七、九九七九九〇		
昭和元年度	九三四、二五二三三〇		

八十六、質問、阿片獨専事業ニ關スル定期報告刊行セラルルヤ、若シ刊行セラレ居ラバ當委員會ニ最近十ヶ年間ノ右報告ヲ供與サレ得ベキヤ

答 阿片獨専事業ニ關シ發行セラルル定期報告ナシ

八十七、質問、政府ハ其阿片政策ニ關シ特殊ノ勸告ヲ受ケツツアリヤ、若シアリトセバ如何ナル勸ヨリナルヤ

答 阿片政策ニ關シ勸告ヲ受ケタルコトナシ

八十八、質問、若シ阿片獨専事業カ大藏省ニ依リ管理セラレ居ラバ其ノ理由如何、右ノ管理ヲ他省ニ移スコトヲ考慮サレタルコトアリヤ若シアリトセバ其理由如何

答 本島ニ於テハ阿片專賣事業ハ專賣局ノ管轄ニテ財務局ノ管轄ニ屬セズ

八十九質問、阿片吸食者ハ官倉買捌所ヨリモ等口病院又ハ施藥所ヨリ阿片ノ供給ヲ交クベキコトトスル方好マシカラズヤ

答 專賣機關トシテ特設シタル小賣店ヨリ買受ケシムルヲ得策トス

九十質問、阿片取締ニ關シ使用セララルル一切ノ書式ヲ各處通死、亦夕官倉工場ニテ使用スル各種各積ノ空容箱各四ヶ宛委員會ニ御供與相成リタシ

統計資料ヲ要求スル一切ノ肩疑ニ關スル注意。若シ顯著ナル變化カ一年ヨリ他年ニ且リ起リタルトキハ此ノ如キ變化ノ説明如何

答 阿片取締ニ關シ使用スル書式別紙ノ如シ

C. 社會的及醫學的世價ノ質問

一、質問、最近三回ノ國勢調査ニ依ル人口如何、各國籍又ハ各人種別ニ計數記載ノコト

答 最近三回ノ國勢調査ニ於ケル種族別人口比較次表ノ如シ

種族別	大正四年	大正九年	大正十四年
内地人	一三五、四〇一	一六四、二六六	一八三、七二二
朝鮮人	六	六九	二九七
本島人	三三三、五七五	三四六、五〇七	三七七、五二八
外國人	一八、七六〇	二四、四六六	三四、一〇一
計	三四七、九二二	三六五、五三〇	三九九、三四〇

本島人トハ内地人、朝鮮人、外國人以外ノ臺灣在住者ニシテ其ノ九

三、質問、最近十ヶ年間ニ於ケル各国籍又ハ各人種別入國及出國移民ニ關スル統計ヲ希冀ス

答 本島ニ於テハ移民トシテハ記載スヘキモノナリ  
 参考迄支那人ノ最近十ヶ年間ニ於ケル入國及出國者數ヲ示セハ次表  
 如シ

	大正八年	九年	十年	十一年	十二年
入國	六五九五	七六九三	一、一九五四	八三八六	七八六四
出國	五〇九六	五、一七七	七、八二八	七、五七〇	六、五五二
	大正十三年	十四年	昭和元年	二年	三年
入國	六八一九	七、一六三	八、四四七	九、三一三	六、七四六
出國	六、五四四	五、三二二	六、三四六	七、五四〇	八、二九〇

註 昭和三年ハ上半期ノミノ計數ナリ

四四

三、質問、支那人ノ主要生業如何

答 本島ニ於ケル支那人ノ主ナル生業ハ雜役苦力、人力車夫ニシテ其ノ他ハ特殊ノ技能ヲ要スル大工、裁縫、縫製、鍛冶、竹細工、金銀細工、時計修繕ナリ

四、質問、支那人ハ定住者カ又ハ支那人ハ一地方ヨリ他地方ニ移住スルヤ

答 本島在任支那人ノ大部分ハ定住者ニシテ各地ニ轉々スル者ハ比較的少數ナリ

五、質問、支那人ノ居住スル主要地方如何、最近ノ計數ニ依リ各地方ノ員數ヲ記セ

答 支那人ノ居住スル主アル地方ハ臺北州及臺南州ニシテ高雄州、臺中州等之ニ次ク各地方ノ現任人口次ノ如シ(千九百二十七年末)

臺北州	臺南州	高雄州	臺中州	新竹州	花蓮港廳	臺東廳	澎湖廳
110,114	216,134	146,632	33,522	1,483	1,297	5,966	4,477

四五

B-0911

0028

六、質問、他ノ支那人ハ然ラザルニ何故或ル特定地方ヨリ來リ又ハ特定種族ニ屬スル支那人ハ阿片吸食者ナリヤ

答、本島ニ在任スル支那人ノ阿片吸食ノ習慣ハ出身地又ハ種族ニヨリテ何等異ナル所ナシ

七、質問、貴領城ニ居住又ハ労働スル支那人ハ普通支那ノ例レノ地方ヨリ渡來シ且ツ何種族ニ屬スルヤ

答、本島ニ居住スル支那人ハ主トシテ支那福建省地方及廣東地方ヨリ渡來ス、前者ハ國族ニ屬シ後者ハ粵族ニ屬ス

八、質問、他ノ極東諸國ヨリノ移民、來住ハ自發的ナリヤ又ハ政府又ハ雇主カ之ヲ組織スルヤ、若シ雇主カ組織スルモノトセバ石雇主ハ阿片ヲ吸食セザル國又ハ地方ニ労働者ヲ求メ能ハサルヤ

答、本島ニ渡來スル労働者ハ悉テ自發的ニシテ政府又ハ雇主ニ於テ

四六

組織スルモノナシ

九、質問、貴領城ノ支那人人口ノ内何割カ阿片吸食者ナリヤ、總人口並成年ノ男子ニ對シ各別ニ百分率計數ヲ希望ス

答、在留支那人、人口中吸食特許者ハ、〇、〇一ナリ總人員ニ對スル支那人吸食特許者ハ、〇、〇〇一ナリ成年男子ニ對スル割合ハ、〇、〇〇二ナリ

十、質問、阿片吸食ノ全禁ハ労働者ノ供給ニ影響スルヤ、且ツ貴領城カ外來労働者ニ依頼スル程度如何

答、阿片吸食者ノ全禁ハ労働者ノ供給ニ影響セズ本島ニ於ケル労働力ニ對スル需要ハ本島内ノ労働力ヲ以テ充分ニ充スルコトヲ得ルヲ以テ毫モ外國ヨリ渡來ノ労働者ニ依頼スルコトヲ要セス

十一、質問、阿片癮者ノ所得力損失如何

答、癮者ハ身体虛弱トナルヲ以テ自然ノ活動力減退シ管ニ労働能

四七

B-0911

0029

力ニ於テ然リトス

十二、質問、阿片吸食者ノ財政状態ノ良否竝ニ阿片ノ價格ノ高低ニ連レテ生スル消費ノ變遷ヲ比較シタルコトアリヤ

答、阿片吸食者ハ一般ニ財政困難セリ、阿片ノ價格ノ高低ニ連レテ生スル消費ノ變遷ヲ比較シタルコトナシ

十三、質問、阿片吸食者ハ一般ニ労働階級ヲ貧困ナラシメ且ツ吸食者ノ家族ヲ困窮ナラシムルヤ

答、阿片吸食者ハ一般ニ労働者階級ヲ貧困ナラシメ且ツ吸食者ノ家族ヲ困窮ナラシム

十四、質問、阿片吸食ハ(イ)他ノ麻薬ノ消費(ロ)アルコールノ使用ヨリモ危険ナル否也ナリヤ

答、阿片ノ吸食ハ麻酔劑及アルコ—ルノ使用ヨリハ稍多クノ經費ヲ要ス

十五、質問、社會的娛樂ノ缺除スルコトハ阿片吸食ノ智辯ニ對シ責任アリヤ

答、社會的娛樂ノ缺除ハ阿片吸食ノ智辯ニ對シ責任ナシ

十六、質問、慰安ヲ待ルコトヲ容易ナラシムレバ智辯ノ程度ヲ減殺スルヤ又慰安ノ種類如何

答、智辯ノ程度ヲ減殺スル慰安ハ一寸慰安シ待ラレズ  
十七、質問、陪癮方自發的ナリトセバ天ハ如何ナル慰安ノ施設ヲ求ムルニ在リヤ又如何ナル結果ヲ待ントスルニ在ルヤ

答、阿片ノ吸食ハ痛苦又ハ精神の苦痛ヲ忘ルルカ爲或ハ亨樂ノ爲吸食セラルルモノノ如シ

十八、質問、阿片消費ハ矯正シ得ルヤ若シ得リトセバ(イ)自發的癮者及(ロ)其他ノ場合ノ戒長ノ矯正方法如何



答 阿片管轄ハ醫學上ハ矯正シ得ルモ實際ハ管轄輕ク且ツ不治ノ合併病等ナキモノニアラザレバ矯正治療ノ效果ヲ保持スルコト困難ナリ矯正ノ最良方法ハ必要ノ場合ハ權力ヲ用ヒ適當ニ設備セル病院ノ如キ所ニ收容シ次ノ如キ漸減療法ニ依ル

漸減療法トシテハ先ツ阿片吸食量ニ相當量ノモルヒネヲ内服セシメ次テ之ヲ次第ニ減量シツツ癡癲症狀ヲ豫防、乃至制止シ得ベキ藥劑例ヘバ、アトロピンスコポラミン、ロートエキス、重炭酸ナトリウム、アンテピリン、アスピリン、監獄キニーネウエロナールアザリン、ブロームラール等ヲ適當併用スルニアリ

十九、質問、阿片吸食者ノ管轄ヲ矯正スル爲メ政府又ハ私人團體ニ於テ努力サレツツアリヤ

答 政府ニ於テ制度當初ヨリ努力セシ所ナリシカ以前ハ本人ノ意志ニ依リ管轄上行政措置直ニ過ギザリシカ昭和四年一月臺灣阿片令

五〇

ラ改正シ總會ノ権限ニ依リ行政處分ヲ以テ矯正スル新制度ヲ樹立シ現ニ實行シツツアルカ其ノ成績頗ル顯著ニシテ更ニ完全ナル設備ヲ計畫中ニ在リ將來ハ矯正シ得ベキ者ハ適當ニ矯正シ勸禁ノ完成ヲ確保促進センコトヲ期セリ

二十、質問、最初ノ矯正カ完全ニ行ハレタル后ニ於テ再發ヲ防止セン爲メ精神病的療法ニ依リ患者ニ意思力ヲ興フル必要アリヤ

答 本人ノ意思薄弱ニシテ管轄ヲ作ル長レアル者ニ對シテハ自覺セシムル意思力ヲ興フル要アルヘシ

二十一、質問、阿片管轄ニシテ矯正シ得ルトセバ患者一人毎矯正費概算幾何

答 一人當單ニ藥品代トシテハ十五圓位ナルモ施設一切ノ經費ヲ加算スルトキハ人員ニ對スル設備如何ニヨリテハ不定ナルモ本島ノ施設ニ於テハ一人當最小百五十圓乃至二百圓ノ經費ヲ要ス

五一

二十二、質問、矯正ノ可能性ト年齢ノ關係如何

答 癩癩ニ對スル醫學的矯正ノ點ヨリ年齢關係ハ影響ナキモ高齢者ハ矯正ノ意思弱ク多ク矯正スルコトヲ欲セス從テ矯正ニ對スル努力ヲ缺キ且矯正ニ障礙アル合併症アル者多キヲ以テ實際ハ矯正困難ナリ

二十三、質問、如何ナル癩ノ醫藥ハ矯正シ得ルヤ

答 重症肺結核、重症喘息、胃癌及其他慢性胃病等ノ持病ヲ有スル以外ノ者ハ矯正容易ナリ

二十四、質問、癩癩ニ依リ癩者ナルコトヲ發見シ得ル醫藥ノ如何ナル程度ニ於テナリヤ

答 癩者ナリト認ムル醫藥ノ程度ハ突然阿片ノ吸食ヲ能テタル場合ニ所謂禁癩症狀ヲ表ハス深度ニ至レルモノナリ

五二

二十五、質問、阿片ハ精神的仕事ニ對スル興奮劑ト見做シ得ルヤ

答 阿片ハ癩者ニアリテハ精神的仕事ノ興奮劑トナリ得ルモノノ如シ

二十六、質問、阿片ハ手仕事ニ對スル興奮劑ト見做シ得ルヤ

答 肉体的動作ニ在リテモ亦全キ

二十七、質問、保險會社ハ癩保險者ヲラントスル者ガ阿片吸食者ナリヤ否ヤヲ酌量スルヤ

答 大多数ノ保險會社ハ癩保險者ガ阿片吸食者ナル場合ニ於テハ保險契約ヲ締結セス稀ニハ契約ヲ結ブモノアレドモ阿片吸食者ニ對シテハ特別ノ取扱ヲ爲スヲ通例トス

二十八、質問、當事者ガ自ラキメント欲スル場合癩癩ナキ生阿片又ハ阿片抽出ノ代用物アリヤ

五三

B-0911

0032



答 生阿片及阿片烟膏ニ代リテ習慣ヲ件ハサル代用物ナシ  
二十九質問、阿片吸食習慣ニ代ユルニ夫ヨリモ害少キ習慣ヲ以テスル一  
般的可能性アリヤ

答 阿片吸食習慣ニ對シ害少キ習慣ヲ以テ代フルモノナシ  
三十質問、阿片吸食者カ吸食ノ目的ノタメノ阿片ノ支給ヲ奪ハレ又ハ制  
限セラル場合、(イ)他ノ麻薬(ロ)アルコール又ハ(ハ)他ノ興  
奮劑ニ轉換スルヤ

答 阿片吸食者カ具ノ吸食制限サル、場合、モルヒネ、及ヘロイ  
ン、注射ニ轉換セラルルコトアリ

三十一質問、阿片吸食ノ有害ナル影響ニ關スル眞實域内醫學者ノ輿論如何  
何

答 阿片吸食ノ有害ナル影響ニ關シ醫學者ノ意見ハ死亡率多キモ

五五

モ必シモ夭死スルモノト限ラズト

三十二質問、アルコールノ消費ハ阿片吸食ヲ誘フ傾向アリヤ

答 アルコールノ使用ハ阿片吸食ヲ誘フモノニアラズ

三十三質問、教育的手段ニ依リ阿片吸食ヲ阻止スル指針カ斷ゼラレ居ル  
ヤ、若シ斯ノ如キ指針カ講セラレ居ラザルニ於テハ其理由ヲ示  
サレ被ク又斯ノ如キ指針ニ出ツルハ好マシカラズトスル場合特  
ニ然リ

答 教育手段トシテ阿片吸食ヲ阻止スル指針トシテハ兒童ノ教  
科書中ニ阿片ノ害ヲ説キ又ハ修身科ニ於テ阿片吸食ノ惡習慣  
ヲ作ラシメサル教育シツツアリ

三十四質問、右ノ指針ニ對スル輿論ノ反響如何

答 前表ノ指針ニ對シ輿論ノ共鳴ヲ待タリ

五五

B-0911

0033

三十五、質問、阿片吸食ハ遺傳性ノ惡習ナリヤ否ヤ

答 阿片吸食ハ遺傳性ノモノニアラズ

三十六、質問、吸食者ヲシテ阿片ニ代フルニ煙草ヲ以テセシムル可能否ニ

對シ考慮サレタルコトアリヤ若シ而リトセバ各人種別ニ其成績如何ナリシヤ

答 吸食者ヲシテ阿片ニ代フニ煙草ヲ以テセシムルコトヲ考慮シタルコトナシ

三十七、質問、阿片禁止運動ニ關心ヲ有スル禁煙協會又ハ其ノ他ノ團體アリヤ

答 阿片禁止運動ニ關係スル協會及團體ナシ

三十八、質問、阿片吸食並阿片禁止運動ニ對スル一般住民ノ態度如何

答 島民ハ漸禁政策ニ賛成シ其顯著ナル功績ヲ稱讃シ居レリ

五六

三十九、質問、阿片ノ消費方法律ニ依リテ許サレ居ルノ事實ハ延イテ其使用ニ對スル輿論ノ反對ヲ減殺セザルヤ

答 阿片害毒ノ防止ニ關スル教育ト警察取締トヲ勵行シ而シテ

吸食ノ已ムヲ得サル者ニ限り吸食ヲ特許セバ社會的阿片ノ害毒

觀ヲ弱ムルコトナシ

四十、質問、貴領城ニ於ケル阿片問題ニ關スル輿論ハ如何ナル方法ニテ之

ヲ聞キ得ルヤ

答 阿片問題ノ輿論ハ言論機關及種々ノ會合ノ機會ニ於テ聞キ得ベシ

四十一、質問、千九百七年乃至千九百十七年間ニ於テ支那ニ於ケル阿片禁

止ガ貴領城ノ支那人ニ對シ如何ナル影響ヲ與ヘタルヤ

答 支那ニ於テ阿片吸食禁止後ハ支那人ハ新ニ吸食ヲ特許セラレザルニ至レリ

五七

D. 不正取引

質問一、最近十ヶ年間に於テ年々没収サレタル生阿片ノ数量幾何ナリシヤ  
 若シ入手シ得ヘクンバ原供給地ニ歸スル情報ヲ希望ス  
 答 最近十年間ニ於ケル生阿片ノ没収数量（一担以下四拾五入）左ノ如シ

大正八年	一担	大正九年	二担
大正十年	一	大正十一年	一
大正十二年	一	大正十三年	八担
大正十四年	六八担	昭和元年	一担
昭和二年	一五担	昭和三年	二六担

備考 昭和元年及二年ハ没収数量調査中ニ付不正取引概算数量ヲ計上セリ  
 原供給地ハ支那國ナリ

質問二、最近十ヶ年間に於テ年々没収サレタル罂膏ノ数量幾何ナリシヤ若シ入手シ得ラルルニ於テハ原供給地ニ歸スル情報ヲ望ム  
 答 最近十ヶ年間に於ケル阿片罂膏ノ没収数量（一担以下四拾五入）左ノ如シ

大正八年	五八担	大正九年	三二担
大正十年	四三担	大正十一年	五二担
大正十二年	三七担	大正十三年	九二担
大正十四年	二六一担	昭和元年	五四八担
昭和二年	六九六担	昭和三年	一、四五八担

備考 昭和元年及二年ハ没収数量調査中ニ付不正取引概算数量ヲ計上セリ

質問三、没収ノ行ハレタル主要中心地<sup>本</sup>如何  
 答 没収ノ行ハルル主要中心地ハ臺北、臺南、基隆、安平、高雄、鹿

港其他西海岸諸港

質問四 阿片密輸入者ガ經由スルモノトシテ判明シ又ハ懸念セラレ居ル主要経路如何

答 阿片密輸入者ノ經由スル主要経路ハ支那區ナリ

質問五 阿片密輸入ニ従事シタリトシテ知ラレタル人々ノ国籍及住所如何

答 阿片密輸入ニ従事スルコトノ判明セル人物ノ国籍及住所ハ大部分ハ支那區ナリ

質問六 最近十ヶ年間に於テ正當ナル阿片ノ價格ニ比較シ各地方ニ於ケル密輸入阿片ノ平均價格如何

答 密輸入阿片ノ價格ハ官製烟膏ト大差ナシ（密輸入阿片ハ品質粗悪ナリ）

質問七 大規模ニ密輸入ニ従事スル團體ニシテ判明セルモノアリ歟新種ノ團體ガ其密輸入行為ノ資金運轉ノ爲メ銀行ヲ利用スルコト判明シ居レリヤ且ツ之ヲ防止スル爲メ措置ヲ講ジ得ルヤ

六〇

答 大規模ニ密輸入ニ従事スル團體ハナシ

質問八 如何ニシテ不正阿片ガ消費者ニ分配セラルルヤ

答 不正阿片ノ消費者ニ分配サル事情左ノ如シ

大部分支那人ニ依リ密輸入セラレ、密輸入後ハ本島人ニ依リテ密吸食者ニ密賣セラルル状況ナリ、密輸入及密賣買ノ方法ハ想像モ着カザル巧妙ヲ極メ又其ノ犯罪ヲ極大サレシ場合ニモ決シテ其ノ取引ノ事實ヲ明白セズ住所不明ノ支那人ヨリ買受ケタルモノナリトハ彼等通例ノ返辭ニテ斯クシテ密吸食ノ糧道ハ保持サレ居ル状況ナリ、密輸入ノ巧妙ナル手段ノ事例ハ別冊臺灣ニ載ケル阿片制度ノ現況中ニアリ

質問九 密輸入防止スル爲メ政府ニ依リ如何ナル措置ガ講ゼラレタリヤ

且亦講ゼラレントシツツアリヤ

答 密輸入ノ取締ハ警察官憲ト税關官吏ト協力努力シツツアリ詳細

六一

ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況中ニ在リ

質問十、不正阿片ノ競争ニ拮抗スベク政府ニ依リ如何ナル措置カ講ゼラレ

タリヤ亦講ゼラレントシツツアリヤ

答 吸食特許者ニ不正阿片ヲ吸食セシメサル一手段トシテ特ニ品質ヲ良

好ニシ又價格ノ高ニ於テ常ニ考慮ヲ拂ヒツツアリ

質問十一、不正取引ニ關シ各地方ニ於ケル情勢如何

答 各地方屬ニ於テ不正取引ノ取締ニ就テハ特ニ密輸入ノ取締ニ力ヲ

施シ相互連絡ヲ保持シ十二分ノ勢力ヲ拂ヒツツアリ

質問十二、政府ノ防止事務掛ノ組織如何、右組織ハ最近擴張サレタルヤ、

最近十ヶ年間ニ於ケル經費幾何ナリヤ、右資金ハ阿片歳入ヨリ  
充當セラルヤ

答 取締機關ノ組織ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況中ニ在リ、

最近ニ於テ組織ハ擴張セス

最近十年間ニ於ケル經費ハ各年大差ナク年額約二百三十三萬ナ  
リ右資金ハ阿片歳入ヲ以テ充當セス

質問十三、不正阿片中沒收ヲ免ルルモノノ概算數量幾何且ツ如何ニシテ

此概算數量ヲ待ルヤ

答 不正阿片中沒收ヲ免レタルモノノ概算數量詳ナラス

質問十四、不正取引ニ從事シ且ツ不正阿片ノ消費ニ對スル刑罰如何

答 阿片ノ不正取引及不正消費ニ對スル刑罰ハ臺灣阿片令第十三條  
及同施行規則第四十六條以下ニ在リ

質問十五、現行阿片取締制度ノ結果ハ不正取引ノ増加ヲ來シタリヤ、減少ヲ

來シタルヤ

答 阿片取締ノ現行制度ハ阿片ノ不正取引ヲ減少セシメツツアリ

質問十六、政府ハ阿片吸食ノ有效ナル取締ノ可能性ト不正取引トノ關係ヲ  
如何ニ考慮スルヤ

答 不取引... 阿片... 製造... 取締... 罰金... 刑罰... 加重... 規定... 六四

質問十七 貴領事館内ニ居住スル者ガ他國ニ於テ遂行シタル阿片ノ不正取引ヲ罰シ待ル律政府ハ立法的措置ヲ執リタルヤ

答 目下考究中ナリ

質問十八 其如何ナル程度ナルラ問ハス稅關及ハ防止事務掛ニ於テ收賄行爲アリトセバ此ノ種行爲ヲ防止スル爲メ如何ナル措置ガ講ゼラレタリヤ

答 阿片取締官該官意ノ不正行爲ニ對シテハ特ニ刑罰ノ加重ヲ規定ス

質問十九 販定量阿片消費者ハ追加供給ヲ密買ニ求メツツアリヤ

答 吸食特許者ニ對シテハ適當ニ吸食量ヲ指定シ居ルヲ以テ大体ニ於テ吸食量不足ノ爲阿片ヲ密買ニ求ムルコトナシ

六四

質問二十 密輸ニ關スル情報ヲ提供スルモノニ賞與ヲ與フルヤ、其ノ規則如何

答 密告者ニハ其ノ價額ノ半額ニ相當スル金額ヲ與フ

質問二十一 官製阿片ト密輸阿片ト品質ニ大体如何ナル差異又若シアリトセバアリヤ

答 密輸入阿片ハ官製阿片ニ比シ品質甚悪ナリ

質問二十二 官製阿片ノ使用ハ密輸阿片ノ使用ヨリモ害少シト考セラルルヤ

答 官製阿片ノ使用ハ密輸阿片使用ヨリモ害少シト考慮ス

質問二十三 不正取引取締官意ノ没收シタル生阿片及烟膏ノ處分ニ關スル規則如何

答 没收シタル生阿片及烟膏ハ總テ國庫ニ歸屬ス

質問二十四 政府獨專事業ノ阿片ハ一般ニ工場内ニ於テ製造セララルルカ不正阿片ノ製法如何

答 政府賣下ノ阿片ハ總テ工場内ニ於テ製造ス、本島ニ於テ不正取引引サルル阿片ハ主トシテ支那ヨリ密輸入サルル阿片烟膏ニシテ其製造法許カナラズ

六五

B-0911

0038

E. 一 般的 的 盾 問

質問一、貴地方ニ於テアル阿片吸食ト阿片吞食トノ關係如何

答 大部分吸食ニシテ吞食ハ極メテ少數ナリ

質問二、罂粟ノ栽培ハ如何ナル地方ニテモ許可セラルルヤ且其條件如何

答 罂粟ノ栽培ハ絕對ニ許可セラレヌ

質問三、最近十ケ年間ニ於ケル罂粟栽培地減少面積如何且ツ栽培面積ノ

減少ト生産ノ減少トノ關係如何

答 罂粟栽培面積ナシ

質問四、最近十ケ年間ニ於テ罂粟ノ正當生産（若シ有リトセバ）ハ如何

答 罂粟ノ生産ナシ

質問五、罂粟ハ不正ニ栽培セラルルヤ若シ而リトセバ如何ナル範圍ニ且

正栽培ナシ

F. 關係ニ關係アル一般經濟及其他ノ問題

質問一、貴領土ノ主要ナル地文學的及地理的特徴如何

答 本島ハ帝國ノ最南端ニ位シ百餘海里ヲ隔テテ支那大陸ノ福州、廈門

地方ト相對ス、海岸ハ遼淺ニシテ而シテ密輸入ハ容易ニ行ハルル地

形ヲ爲セリ

質問二、主要ナル海陸交通線如何

答 陸上交通線ノ主ナルモノハ鐵道、軌道、並ニ自動車トス

海上交通線ノ主ナルモノハ政府ノ命令航路始ナリ、命令航路次ノ

如シ

- |       |         |
|-------|---------|
| 基隆神戶線 | 高雄天津線   |
| 高雄橫濱線 | 臺灣朝鮮滿州線 |
| 沿岸線   | 基隆爪哇線   |
| 基隆香港線 | 香港海防線   |
| 高雄廣東線 | 基隆廈門線   |

B-0911

0039

質問三、最近十ヶ年間ニ於ケル歳入及歳出ヲ記セ（豫算及決算）

年次	歳入		歳出	
	豫算	決算	豫算	決算
大正八年度	七〇、三〇五、四五二	〇〇〇	一〇〇、一六五、五四三	〇〇八
九年度	八九、八一九、一九三	〇〇〇	一二〇、二七五、八四八	〇五〇
十年度	一一四、九五六、八五九	〇〇〇	一一二、〇三五、五八五	七一一
十一年度	一〇六、〇〇三、三四〇	〇〇〇	一一三、四二〇、五二一	二四一
十二年度	九九、八八三、六四八	〇〇〇	一一一、〇九七、五六一	二五二
十三年度	一〇一、〇二一、一四〇	〇〇〇	一一三、六一四、七九七	六八六
十四年度	九〇、三二七、九八八	〇〇〇	一一九、五五九、八七六	四八四
昭和元年度	九九、七七五、二六六	〇〇〇	一二三、七七八、〇〇〇	四七二
二年度	一一、五九六、二〇二	〇〇〇	一三八、六二六、八三〇	八八六
三年度	一一六、七八七、二六三	〇〇〇	一四七、五二二、三八一	二一一

六八

年次	歳入		歳出	
	豫算	決算	豫算	決算
大正八年度	七〇、三〇五、四五二	〇〇〇	七三、三二二、一三八	二二八
九年度	一〇〇、七〇五、九三三	〇〇〇	九三、三三四、一一〇	二四
十年度	一一四、九五六、八五九	〇〇〇	九四、五一九、六三五	二四七
十一年度	一〇六、〇〇三、三四〇	〇〇〇	九六、三四六、五一六	三三二
十二年度	九九、八八三、六四八	〇〇〇	八七、七三三、八九五	〇八七八
十三年度	一〇〇、八三九、五九四	〇〇〇	八六、八六一、八四七	〇二六
十四年度	九〇、一三七、七二一	〇〇〇	八七、七七〇、八七五	〇六八
昭和元年度	九九、七七五、二六六	〇〇〇	九一、九四〇、五九八	二五五
二年度	一一、五九六、二〇二	〇〇〇	一〇一、五三三、二八五	五三六
三年度	一一六、七五五、九六五	〇〇〇	一〇九、一〇九、二八〇	〇一〇

六九

B-0911





質問四 課税ノ主要財源如何

答 課税ノ主要財源ハ年額五十萬圓以上ノモノヲ攝クハ左ノ如シ  
地租、砂糖消費税、酒稅、所得稅、關稅

質問五 一切ノ消費稅ニ關スル詳細ナル情報ヲ供與サレタシ

答 本島ニ於ケル消費稅ノ種目ハ砂糖消費稅、織物消費稅及酒稅ノ  
三種トス

一、砂糖消費稅

明治二十九年清政府時代ノ稅率ヲ參照シ糖業稅則ヲ發布シ蔗車稅（  
蔗車一臺ニ付毎年三圓）ト砂糖稅（白糖百斤三十五圓、青糖百斤三十圓）トヲ課スル  
コトトセルガ三十四年十月砂糖消費稅法ヲ施行スルニ當リ該規則ハ  
之ヲ廢止セリ

砂糖消費稅法施行後ハ全ク内地ト同一ノ稅率ニ依リ課稅シ其後數回  
ノ改正アリテ今日ニ至レリ該收入稅額ノ消長ニ就テ見ルニ前記糖業

七〇

稅則時代ハ一ヶ年二十六萬圓ナリシ處三十五年度ニハ七十萬圓、四  
十年ニハ二百萬圓、四十三年ニハ一億一千二百萬圓ニ達セルモ四十  
四年度以後ハ連年暴風雨ニ依リ甘蔗ノ被害甚シク爲メニ產糖額著シ  
ク減少シ大正元年度ニハ七百萬圓トナリ更ニ二年度ニハ五百萬圓ニ降レリ  
而シテ三年度以降ハ内地ニ於テ消費スル砂糖ハ凡テ内地ニ於テ徵稅  
スルコトトナリタル爲メ臺灣ニ於ケル收入ハ島内消費ノミニ局限セ  
ラレ僅ニ八十萬圓ニ過ギザル狀態トナレリ、今砂糖消費ノ稅法施行  
後ノ各年ニ於ケル検査高ト收入額ヲ表示スレハ左ノ如シ

七三

消費税法施行後ノ検査高ト收入税額

年度又ハ年期	糖			計	糖	收入税額
	再製糖	分密糖	含密糖			
明治三十五年				七三〇、四九〇		七三、七九三
三十五年				六八五、八四五		七六、七八九
三十七年				八〇、六五九、〇三		一四、五四〇、五〇
三十八年				九三、九八三、七七三		一八、六六五、四五
三十九年				一一八、七〇三、三五		二二、九九九、八七
四十年	二、〇七六、六六六	二、八五三、九六八	八、八〇三、〇九八	一一、七三三、七三二	二、六六八、三六八	二、〇〇〇、八七六
四十一年	二、四八〇、四五六	一一〇、三一九、三八〇	八、七六八、三六六	一一、三六八、四〇二	一、三八四、九九九	三、五〇〇、〇〇四
四十二年	一、七三六、四九七	一九九、一四三、七五	一、四二二、四四四	三、四九六、五三三	四、六六三、三三〇	五、四六七、八六三
四十二年	五、三三三、八一	三、〇〇三、八五四六	三、七三三、三五四	四、五三六、五五九	四、六六三、三三〇	一、二二七、七三四
四十四年	五、四〇三、二八四	二、四五六、七八七	四、三六六、三三九	二、九三三、七四八	六、三六八、三三九	一、〇七五、五八〇
大正元年	二、七二五、三五	一〇六、一九一、七〇六	一、四三二、〇七九	一、〇七三、三三〇	四、〇四四、六〇七	七、四八五、七一一
二年	一、九六六、二二〇	二一〇、六九四、八九六	二、八九六、九九七	三、五二六、四〇三	二、七三三、三九九	五、六三四、九五二
三年	一、九四二、五三〇	二九二、四九九、三四〇	三、五六八、五五五	三、四七六、三二四	七、三八九、三九三	七、九九三、六三三
四年	四、〇七一、三三〇	四、五八六、五〇三、三五	四、七四七、八〇八	五、四六八、五九八	一、四〇五、三三六	九、〇三六、九三三
五年	二、二六四	六、七八五、〇三、八	八、五八七、六九四	七、六三三、二九六	二、九五八、八九五	九、二八一、七三三

年度	再製糖	分密糖	含密糖	計	糖	收入税額
大正六年	五、八七六、八	四、九三三、五九七	七、六九四、八八四	五、三三三、三三三	二、〇五六、〇九五	二、〇三三、五〇五
七年	五、七三三、七四〇	四、五三六、三三〇	五、〇四九、三三八	五、三三三、三三三	一、八二二、三三三	一、六三三、八一九
八年	五、〇二六、四五五	三、五二四、八四五	四、九〇八、八四〇	四、九〇八、八四〇	一、〇二二、六六六	一、〇〇〇、〇〇〇
九年	二、四二八、五五九	四、〇九四、八二一	二、〇二二、三四八	四、五二五、五五五	二、四二二、九九五	二、二二二、二二二
十年	五、〇五五、六〇七	五、五二四、三三三	一、〇七三、七九二	六、三三三、三三三	一、七九六、三三三	一、七〇〇、〇〇〇
十一年	三、六〇六、八九〇	七、三三三、三三三	一、八八八、八八八	六、三三三、三三三	一、七九六、三三三	一、五三三、三三三
十一年	三、六〇六、八九〇	七、三三三、三三三	一、八八八、八八八	六、三三三、三三三	一、七九六、三三三	一、五三三、三三三
十三年	四、六六六、八三三	七、六六六、八三三	三、三三三、三三三	八、八八八、八八八	二、二二二、二二二	一、七三三、三三三
十四年	四、八七三、三三三	八、二七三、三三三	三、三三三、三三三	八、八八八、八八八	二、二二二、二二二	一、七三三、三三三
昭和元年	四、九三三、三三三	六、七三三、三三三	三、三三三、三三三	八、八八八、八八八	二、二二二、二二二	一、七三三、三三三
二年	一、九三三、三三三	九、五三三、三三三	三、三三三、三三三	八、八八八、八八八	二、二二二、二二二	一、七三三、三三三
三年	一、九三三、三三三	九、五三三、三三三	三、三三三、三三三	八、八八八、八八八	二、二二二、二二二	一、七三三、三三三
四年	二、九三三、三三三	八、五三三、三三三	三、三三三、三三三	八、八八八、八八八	二、二二二、二二二	一、七三三、三三三

備考 一、検査高ハ年期、收入税額ハ年度トス

二、年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄、年期ハ前年十一月一日ヨリ其ノ年十月三十一日迄トス但シ昭和元年以前ハ十一月一日ヨリ翌年十月末日迄トス

三 織物消費税

明治三十七年三月ノ非常特別税法中ノ毛織物消費税ノ實施ニ始マリ、後其他ノ織物ニモ及ホシタルガ四十三年四月一日ヨリ織物消費税ヲ勅令ニテ本島ニ施行シ、今日ニ至レリ其ノ税率ハ大正十五年三月迄ハ劃一的ニ價格ノ一割ナリシガ四月一日ヨリ綿織物及毛織物トシテ假サレタル織物ハ課税セザルコトニ改メラレタリ課税品ノ大部分輸入織物ニシテ大正十一年度以前八年々ノ收入二十萬圓以下ナリ、大正十二年度ハ輸入税免除ノ關係上三十萬圓餘ノ收入アリ、大正十四年度ハ二十萬圓ニ減少シ、昭和元年度ハ税法改正ノ爲メ、九萬千圓、全三年度ハ五萬五千圓ニ減少セリ

三 酒精税

大正十一年酒類專賣令ノ實施ト同時ニ臺灣酒精令施行ヲラレ島内於テ消費スル酒精ハ政府ノ專賣ニ屬スルコトニ規定セリ酒精分五

七

度以上ノ酒精及ヒ酒精含有飲料ノ製造ハ繼テ從來ト變ルコトナク民業トシ各製糖會社ハ依然糖密ヲ原料トシ繼續シテ酒精ヲ製造セリ大正十五年四月ヨリ税率ヲ引上ケラレタルト其ノ他ノ事情ニテ昭和元年度ハ輸入増收トナリタルモ、二年度以降ハ略平常ニ復シタルモノノ如シ左ニ其ノ査定高及ビ收入税額ヲ示ス

年次	査定石高	收入税額	摘要
大正十二年度	一〇八、二六六石	三、六三七、九八五圓	査定年度ハ三月一日ヨリ翌年二月末日迄
同 十三年度	一二八、九四一	三、八三六、三六六	
同 十四年度	一四三、三六三	三、二九六、五三二	
昭和元年度	一四六、〇九四	五、一九六、三八一	
同 二年度	一三一、二四五	三、〇四一、四六二	
同 三年度	一七一、九一七	四、一六九、〇九八	

七五

質問六、如何ナル追加課税ニ依リテ現在阿片ヨリノ歳入ガ置換エ得ラレタル

ヤ

答 阿片歳入ノ漸減額ニ對シテハ特ニ追加課税ニ依リテ之ヲ補填スルコト  
ナク一切ノ歳入ヨリ生スル自然増収ヲ以テ補充シ得タリ

質問七、住民ノ主要生活方法如何

答 本島住民ノ職業ヲ大別シテ見ルニ其ノ最主ナルモノハ農業ニシテ工  
業、商業、交通業等之ニ次グ

質問八、公衆健康ト衛生ニ關スル情勢如何

答 本島ニ於ケル一般衛生状況ハ概ネ良好ナルガ都市特ニ臺北エチフス  
ノ流行ヲ見、其他地方病タルマラリアハ各地ニ蔓延シ島民ノ保健ヲ  
害スルコト尠カラサル狀況ナルモ政府ハ特ニ之ガ防遏ニ力ヲ竭シツ  
ツアル所ニシテ其效果頗ル顯著ナルモノアリ今ヤ都市ニ於テハ殆ン  
ド根絶シ僻地ニ於テモ年ト共ニ減少シツツアリ、サレバ一般ノ死亡  
率減少シ出生率漸次増加ノ傾向ヲ示セリ

七六

質問九、小兒及婦女ノ労働ヲ社會的ニ保護スル爲メ何等立法的又ハ其他ノ手

段行ハレ居ルヤ

答 特ニ小兒及婦人ノ労働ニ對スル保護施設トシテハ公設産婆、託兒  
所等ノ外特記スヘキモノナキモ一般的労働者保護ノ施設トシテ公  
私職業紹介所、公設住宅、無料宿泊所、簡易食堂及授産場等アリ

質問十、無學ノモノノ百分率如何

答 約七〇%

質問十一、教育制度ノ特色如何

答 臺灣ノ現行教育制度ハ大正十一年二月ノ制定ニ係ルモノニシテ  
其ノ主眼トスル所ハ從來ノ如キ内地人教育不島人教育トヲ全然  
區別スルノ主義ヲ撤廢セシノミナラス教育上ニ於テハ内地人、  
臺灣人ト云フカ如キ種族的ノ稱呼ヲ認メス只國語ヲ常用スルガ  
否カニ依ツテ區別シ而カモ其ノ區別モ初等普通教育ニ止メ中等

七五

B-0911

0044

教育以上ニハ何等ノ區別ヲ設ケサルコト及臺灣ノ教育制度モ事情ノ許ス限り内地ノ教育制度ニ依ルヲ原則トスルニ在リ  
今之ヲ圖示セバ左ノ如シ

初等普通教育

國語ヲ常用スルモノ（小學校）  
國語ヲ常用セザルモノ（公學校）

高等普通教育

實業教育  
專門教育  
大學教育  
師範教育

G. 阿片吸食取締ニ關スル一般情勢ハ或程度迄生阿片及煙膏以外ノ麻藥ノ取締及不正取引ニ關係ヲ有スルヲ以テ、左記情報ヲ入手シタシ

質問一、麻藥取締制度ノ梗概ヲ承知シタシ

答 麻藥取締ノ取締制度ノ梗概ハ別冊臺灣ニ於ケル阿片制度ノ現況ニ附記シアリ

質問二、生阿片及煙膏以外ノ麻藥ノ一般取締ニ關スル法令及規則如何（各法規匹部所呈）

答 右ニ全シ

質問三、（イ）生阿片及煙膏（ロ）其他ノ麻藥ノ不正取引カ全然禁止サレ得ルトセバ政府ハ何時阿片吸食ヲ全禁スルコト可能ナリト思惟スルヤ

答 今後三、三十年ニシテ阿片ノ吸食ヲ禁止シ待ベシト思考ス  
質問四、政府ハ他ノ麻藥ノ不正取引ト阿片吸食ノ取締トノ關係ヲ如何ニ思

惟スルヤ

答 阿片ノ吸食ニ換フルニ「モルヒネ」注射ヲ以テスルコトアルハ既述ノ通りニシテ從テ阿片ノ取締ヲ嚴重ニスレハ自然麻薬ノ不正取引ガ行ハルルコトナルヲ以テ阿片ノ取締ト共ニ麻薬ノ不正取引ノ取締ヲ考慮セラザルベカラズ

質問五 阿片取締ノ實施ハ他ノ麻薬ノ不正取引ノ増加ヲ來シタルヤ

答 統計的ニ増加シタリト謂フヲ得ザルモ、増加ノ傾向アリ

質問六 印度大麻ノ使用ト阿片吸食ノ取締トノ間ニ何カノ關係アリキ若シ有リトセバ左記事項ヲ問フ

(イ) キヤナビス、インディカ(印度大麻)ノ栽培ハ如何ナル條件ニテ亦如何ナル地方ニ於テ許サルルヤ

(ロ) 印度大麻ノ正當生産(若シ有リトセバ)如何

(ハ) 印度大麻ハ不正ニ栽培セラルルヤ且若シ販賣トセバ如何ナル程度ニ亦如何ナル地方ニ於テナリヤ

八九

(ニ) 印度大麻製劑ハ獨專事業ニ依リテ分配セラルルヤ、若シ而リトセバ如何ナル條件ノ下ニ於テナリヤ

(ホ) 人種及國籍別ニ何人カ印度大麻ノ主要使用者ナリヤ且ツ右使用者ノ概算員數如何

(ヘ) 印度大麻ノ使用ハ阿片ノ吸食又ハ吞食ヨリモ害少シト思惟セラルルヤ

答 本島ニ於テハ印度大麻ハ使用セラレタル例ナシ



條約局長



條約第三課



國際聯盟極東河  
片調查委員會  
質問對答辯書

關東廳警務局衛生課

B-0911

0047

△阿片取締ニ關スル一般問題

質

問

答

一、何時ヨリ關東州ニ於テ一九一二年海牙阿片條約ヲ實施セルヤ

一九二四年(大正十三年)九月一日ヨリ

二、何時ヨリ關東州ニ於テ一九二五年二月ノゼネバ阿片協定ヲ實施シ居ルヤ

阿片協定ノ趣旨ヲ汲ミ昭和三年(一九二八年)七月三十一日ヨリ

三、阿片吸食取締ニ關スル沿革大要

關東州阿片及麻藥制度概要(以下單ニ概要ト稱ス)一乃至七頁參照  
概要八乃至九頁參照

四、現在阿片吸食ニ關スル取締ノ要点如何

五、政府ハ近キ將來ニ於テ尙取締規定追加ノ意向アリヤ

六、阿片吸食取締ニ關スル法令規則如何(各法規寫四部ヲ得タシ)

七、全關東州ニ統一的規定施行セラレ居ルヤ若シ然ラストモ地方的規定如何

八、各異リタル法令規則ノ罰則如何

吸食者ノ絶滅ヲ窮極ノ目的トスル取扱對策及當面ニ於ケル取締ノ有効性ヲ一層確實ナラシムル為ニ當局ハ法令全般ニ亘リテノ研究ヲ取締ノ為ニ特別ナル防止班ノ設定救療所充實改善等ニ就キ目下考慮中ナリ

關東州阿片令及同令施行規則

概要二四頁以下參照

統一的規定アリ

概要二四頁以下參照

阿片令違反ニ其態様ニヨリ處罰ニ相違アルモ最高七年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金施行規則違反ハ最高一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金



九、最近十ヶ年間に於ける阿片取締法令規則違反之件キ起訴件数有罪宣告件数並ニ平均処罰ヲ知りタシ

概要十九頁参照

B、阿片取締之関スル詳細ナル質問

一、生阿片ノ輸入之関スル規定如何

關東州阿片令

若シ禁止シ居ルトセハ其禁止年月日

大正十三年(一九二四年)九月一日ヨリ禁止

二、生阿片ノ輸入許可ノ場合ニ如何ナル書類ヲ税関ニ提出スルヲ要スルヤ

關東州ニ於テハ關東廳ノ專賣ナルカ故ニ一般ニ許可セス關東廳ノ輸入スル場合ハ出荷、積替到着地ノ各税関當局ニ對シ提出スルタメ輸入証明書ヲ發行ス且到着地ニ於テハ輸入申告書ヲ提出ス

三、生阿片輸出之関スル規定如何

關東州阿片令、大正十三年(一九二四年)九月一日ヨリ禁止ス

若シ禁止シ居ルトセハ其禁止年月日

四、生阿片ノ輸出許可ノ場合ニ如何ナル書類ヲ税関ニ提出スルヲ要スルヤ

輸出ヲ許可セス  
輸入國政府發給ノ輸入証明書

五、生阿片ノ積替及通過ヲ許可シ

居ルヤ、居ルトセバ其ノ條件如何、禁止シ居ルトセハ其ノ年月日

ヲ提出セシメ審査ノ上通過積替ヲ許可スルコトアルモ其ノ他ノ場合ニハ之ヲ禁止ス、大正十三年(一九二四年)九月一日ヨリ實施、取扱ヒタル實例ナシ

六、煙膏輸入ニ關スル規定如何、差シ禁止シ居ルトセハ其禁止年月日

關東州阿片令及同令施行規則、大正十三年(一九二四年)九月一日ヨリ禁止

七、阿片煙膏ノ輸入ヲ許可シタル場合ニ如何ナル書類ヲ稅關當局ニ

煙膏ノ輸入ハ絶対禁止

提出スヘキカ

八、阿片煙膏ノ輸出ニ關スル規定如何、禁止シ居ルトセハ其年月日

關東州阿片令同施行規則、大正十三年(一九二四年)九月一日ヨリ禁止ス

九、阿片煙膏ノ輸出ヲ許可シタル場合ニ如何ナル書類ヲ稅關當局ニ提出スヘキカ

煙膏ハ絶対輸出禁止

十、阿片煙膏ノ積替又通過ハ許可スルヤ、其ノ條件如何、禁止シ居ルトセハ其年月日

絶対ニ禁止シ居レリ

B-0911

0050

十一、阿片煙膏輸出カ未ダ禁止<sup>モラレ</sup>居  
ラストセハ其邊延<sup>ヒ</sup>理由如何  
煙膏輸出ハ絶對禁止

十二、阿片煙膏輸出ノ許可セラレ居  
トセハ輸出貨物ノ荷印ニ關スル  
規定如何  
全 前

十三、販賣用阿片煙膏ノ製造  
政府ノ独占事業ナリヤ若シ否  
其理由  
從來州内ノ阿片吸食者ヲ煙膏ニ  
對シ特殊ノ嗜好ヲ有スル實情ニ照シ  
之ヲ統一スルニトハ却ツテ密輸入<sup>密</sup>容

製造ノ弊ノ生シ易キヲ慮リ密子ロ  
小賣人ニ委ヌルヲ適當ト認シカ故  
リ  
曾テ個人特許制時代ニ煙膏ノ  
統一製造販賣ヲ爲シテ失敗セル  
歴史アリ、

十四、阿片ノ卸賣分配及販賣ニ關シ  
如何ナル制度アリヤ右制度ハ完  
全ナル政府ノ独占事業ナリヤ  
政府ハ專賣局ヲ設置シ該局ヲシテ  
生阿片ノ儘之ヲ直接ニ小賣人ニ賣  
渡シ小賣人ハ法規ノ定ムル如ク依リ許可  
ヲ得タル吸食者ニ小賣ス  
政府ノ專賣組織ナリ

B-0911

0051

十五、阿片ノ卸賣價格決定上ノ方針如何

十六、政府<sup>以</sup>阿片又阿片煙膏ノ原價如何、

阿片ヨリ得ル政府ノ總利潤幾何、

十七、阿片取締ニ關聯シテ警察濠防勤務班、

監獄、病院、其他ニ政府ノ支出スル經費幾

何ナリヤ

右經費ハ阿片收入ニ依リ充當セラルヤ

專賣局カ小賣人ニ賣渡ス價額ハ仕入値  
段ヲ基本トシ營州ニ運接スル支那各地ノ密  
賣値段ヲ參考トシ不正取引ノ行ハレサル  
程度ニテ之ヲ定ム

イ、價格ハ指定商人ノ入札ニ依リ決ス

大体ノ標準ハ原産地ノ價格ニ商人ノ

手数料、諸懸リヲ加算シタルモノ

ロ、阿片ヨリ得ル政府ノ總利潤ハ概要一九

頁參照

阿片取締治安維持其他犯罪防止等

ノ經費ハ行政組織上一ニ機關ヲ除ク外

總テ各機關各種ノ綜合經費ヲ以テ之

ヲ區分スルト頗ル困難ニ付之等取締等

ニ直接間接ニ投セラル、經費ヲ昭和四年

度豫算ニ付示サハ左ノ如クニシテ阿片收入

ハ其ノ一部ニ充當セラルニ過キス

昭和四年度豫算 **五參四四四七貳圓**

内譯

警察費 本廳 二四〇、六〇七  
地方廳 四四二、六八二〇

法 院 二二六、一三四

監 獄 三〇九、六四一

通信費 四九、六六九

專賣局 八五、八〇三

救療所 一九、七九八

十八 專賣制度実施當初ヨリ年々各地方ニ於テ實施シ居ル卸賣値段幾何ナリヤ

十九 官賣阿片ノ無許可者ノ手ニ入ル事ヲ防止スル方法如何

二十 官賣阿片ノ卸賣及小賣分配ノ包裝ニ關スル規定如何

二十一 官賣阿片ハ小賣用包裝ニテ工場ヨリ供給セラル、ヤ

二十二 官賣阿片分配ノ為送出スル場合ニ用ユル包裝ノ各容積並ニ重量如何

專賣ハ昭和三年(一九二八年)八月ヨリ實施概要ニ一頁参照

政府賣下ノ阿片ニ對シテハ小賣人ニ賣下詔明書ヲ交付シ且ツ賣下ヲ受ケタル者カ之ヲ販賣シタルトキハ一々記帖セシメ時々警察官ヲシテ検査シ出納ヲ明クニシム別ニ規定ナシ

関東州ニ於テ生阿片ヲ原產地ヨリ仕入タル包裝ノ修ニテ小賣人ニ賣下ク

容積不定並普通ノ形状ハ長方形重量ハ大体一封度四單位ナリ

B-0911

0053

三 官賣阿片ト否トヲ識別スル特  
別ノ方法アリヤ

方法ナレ然レトモ經驗上味覺  
嗅覺色澤等ニ依リ一見レテ  
識別レ得ルノミナラス化學的試  
驗ヲ行フコトニヨリ一層明白ナラシムル  
コトヲ得

四 小賣分配ノ為メ阿片ノ容器ヲ  
最小ニナスコトヲ可トセスヤ

應者ノ大多數ハ一回分ニ回分  
ノ少量ヲ小賣人ヨリ購入スルヲ  
常トスルカ故ニ特ニ容器ニ付  
テ監視シ居ラス

五 錠劑ノ形ニテ阿片ヲ小賣スル  
コトハ有利ナラスヤ若シ然リトセ

特ニ有利トハ考ヘ居ラス

六 何故是迄試ミサレシヤ

一 五 A (ブルマー) 阿片ヲ錠劑ノ形ニテ  
賣出セシ經驗ノ成績ハ如何ナリ

該當事項ナシ

二 六 官賣阿片ノ容器ノ不正ナル変更ヲ  
防止スル方法如何右容器ハ一度開

同前

カレタル後ハ爾後ノ使用ニ適セサルカ  
三 七 阿片吸煙者カ阿片ノ新購入ヲ  
オアシトスル時ハ前ノ空容器ヲ返  
戻スルコトヲ要スルヤ

同前

B-0911

0054

三六、阿片ノ小賣ハ生阿片ニテナサレ居ル  
ヤ又ハ阿片煙膏トシテナサレ居ルヤ  
阿片吸煙者ヲシテ各自ニ煙膏ヲ作  
ラシムコトヲ有利トセスヤ

主トシテ小賣人ニ於テ煙膏ニ調製シ  
テ小賣スルモ生阿片ニテ小賣スルコト  
モアリ

密取引防止ノ爲ニ吸食者ヲシテ  
各自ノ嗜好ニ合スル様煙膏ヲ作ラ  
シムルコトヲ得策トスル場合アリ

三九、阿片ノ小賣ハ政府ノ專賣ナリヤ  
又ハ特許セラレタル者ノ手ニテナサレ居  
ルヤ

政府ニ於テ小賣人ヲ指定シ販賣  
セシム

三、小賣カ政府ノ專賣ナル場合ニ之ニ  
從事スル役人ニ對スル報酬給與  
ノ方法如何

該當事ノ項ナシ

三、小賣カ特許ヲ受ケ居ル者ニヨリテ  
ナサル場合ニ如何ニシテ特許書ヲ與  
ヘ居ルヤ、特許書ノ様式如何  
其有効期間並ニ手数料如何

阿片小賣人ハ阿片令施行規則ニ  
依リ支那人中資産信用 經驗ア  
リ癮者分布ノ状況等ヲ参考ト  
シテ之ヲ決ス

様式……附録一頁参照  
指定ニハ期間制限ナシ又指定ニ  
ハ手数料ヲ徴セス

三六、阿片ノ消費ハ官營ナルト特殊ナルトヲ  
問ハス小賣店ニテナスヲ許サレ居ル  
ヤ

指定阿片小賣人ノ營業所又ハ自  
宅ニ於テ吸食ス

B-0911

0055

三阿片ハ現金拂ニテノミ小賣セラル  
ルヤ

三而各地方ニ於ケル官管小賣店及又ハ

特許小賣店ノ数幾何ナリヤ

最近十年間ニ於ケル比較統計数

ヲ示サレタシ

而看アル場合ニハ各別表トセラレタシ

三五小賣商經營ニ関スル特別規定

如何

三夫現行法ノ下ニ於テ小賣店増加ハ  
認めラレ居ルヤ

三七法律ハ阿片吸煙所ヲ許シ居ルヤ

若シ許シ居ルトセハ其ハ政府ノ独占

事業ナリヤ又ハ私人ニ特許セラレ

居ルモノナリヤ

三又最近十年間ニ於ケル官管吸煙所及

特許吸煙所ノ数ヲ示サレタシ

現金拂ノミ

概要ニテニ七頁参照

阿片令施行規則第十九條乃至  
第二十四條

小賣人ハ関東廳長官ノ指定ニ  
依リ定マル

專賣局ヨリ生阿片ノ賣下ヲ受ケ  
煙膏ヲ製造シ吸煙ノ許可ヲ得タ  
ル者ニ対シ吸煙証ヲ提示ヲ受ケ所

九

定メ供給ヲナス

規定上別段ノ制限ナキニ將來

現在數々回以上ニハ増加セシメル

方針ナリ

現在ニ至ル迄官管トシテ吸食所

ヲ設クルコトヲ禁シ居レリ

同前



三九 煙館へノ入場規定如何

全前

四〇 阿片ハ煙館ニ於テ販賣セラレ居ルヤ又ハ消費者自身所持参スルコトヲ要スルヤ

全前

四一 現行規定ハ煙館ノ現在数ノ増加ヲ認ムルヤ

全前

四二 如何ナル官憲カ小賣店又ハ煙館設置ノ場所ヲ決定スルヤ

阿片小賣店ノ場所ハ関東長官之ヲ決定ス

四三 官賣阿片ハ小賣店以外ノ場所ニ於テ販賣セラレコトアリヤ  
有リトセハ如何ナル場合ナリヤ

指定小賣人以外ニ於テ販賣セラレルコトナシ

四四 各地方ノ小賣値段如何  
最近十年間ノ比較計數ヲ示サレタシ

政府ノ專賣制度採用以前ニハ各小賣人ノ決定ニ依リ居レリ、統計ナシ  
昭和三年八月政府專賣制採用以後ノ價格ハ政府ノ賣下價格ニ約ニ割ヲ加ヘタル限度ニ於テ小賣シ居レリ  
地方的ニハ値段ノ差別ナシ

置、小賣値段ヲ決定スル官憲如何決定ノ基礎如何

置、特許小賣人ハ阿片賣上高ニ對シ  
幾何ノ利益ヲ收ムルコトヲ許サレ  
居ルヤ之等小賣人ハ政府供給  
ノ阿片ノ一定量小量ヲ販賣スルノ  
義務ヲ負フヤ

置、特許小賣人ニ對シ定量制アリヤ  
アリトセバ定量制ヲ定ムル根據如何

置、特許小賣人ノ取締ノ方法如何

置、阿片ハ人種、國籍ニ差別ナク  
販賣セラルヤ

置、阿片吸煙者ハ登録セラレ居ル  
ヤ、然リトセバ登録ニ關スル規  
定如何

小賣價格ハ前項標準ニ基キ專  
賣局長ノ監督ノ下ニ小賣人組合  
ニ於テ前項ノ標準ニテ協議決定ス  
利益ノ範圍ハ政府賣下値段ニ割  
ヲ加ヘタル限度内ニテ認めラル

定量制ノ定メナキニ各小賣人ニ專  
屬スル應者ノ數ニヨリ自カラ定マル

B 三十五問答辨參照

吸煙ノ許可ヲ得タル支那人煙  
者ニ限り之ヲ販賣ス

別ニ登録規定ナキニ吸食料  
可ヲ受ケタルモノハ帳簿ニ記  
載シテ取締居レリ

B-0911

0058

五、阿片吸煙ハ官公吏被備人陸海軍人警察官吏又ハ公車ノ運轉手ニ許可セラル又ハ黙認セラルルヤ

五、最近十年間ニ於ケル登録吸煙者ノ人種別數如何

五、阿片ハ特許消費者ニモ販賣セラルルヤ然リトセハ其ノ規則<sup>登録</sup>様式ノ見本ヲ得タシ

五、最近十年間ニ於ケル特許阿片消費者ノ人種別數幾何  
五、追加吸煙特許者ノ登録ヲ許スヤ

新消費者ニ對スル特許證發給規定如何

五、阿片吸煙者ノ移住ヲ防止スル為メ何等カノ手段ヲ採リ居ルヤ若シ採リ居ルトセハ其ノ手段如何

許可ハ身分ニ依リ區別セス唯此種ノ業務ニハ癮者ヲ採用シ又ハ從事セシメサルノミ又何人タリトモ吸煙ヲ黙認セラル、コトナシ

支那人以テハ吸煙者ナシ  
吸食許可者以外ニハ消費者ナシ

當該事項ナシ

一二

當州ニテハ癮者以外ニ特許セス新ナル癮者ヲ發見セルトキハ救療上ノ必要アリト認ルル場合ニ特許ス  
阿片令第二條施行規則第一乃至四條  
参照

關東州ハ南方支那人ノ北行ノ通路ニ當リ居ル故ニ入境ハ自由ニシテ從テ特別ナル防止手段ヲ講シ居ラス

B-0911

0059

五、阿片消費者ニ對シ割當量定  
 吸食許可者ニ定額規定  
 アリ、有リトセハ割當量ニ關スル  
 施行規則第三條第五條ニ照  
 規定如何、最近十年間ニ於テ  
 吸食者ノ數ハ概要一六頁參照  
 人種別定量吸食者如何<sup>數</sup>  
 阿片吸食定量別人員調  
 (昭和四年末)

一匁未満	二、五八九
一匁以上	五、四九一
二匁未満	
二匁以上	一、六二二
三匁未満	
三匁以上	七、八九
四匁未満	一三

四匁以上	二、八〇
五匁未満	
五匁以上	五、三
六匁未満	
六匁以上	三、五
計	三、八五八

B-0911



五十 各小賣購買人ニ許サレ居ル購入ノ  
最大量ハ幾何ナリヤ

指定數量ノ十日分ヲ越スコトヲ得  
但シ旅行其ノ他止ムヲ得サル事由  
ニ依リ所轄警察官署ノ許可ヲ  
得タル範圍内ニ於テ讓受ルコト  
ヲ得ス

阿片令施行規則第五條参照

五十九 許可證ノ不正使用又ハ權限外ノ  
使用ヲ防止スヘキ何等クノ方法行ハ  
レ居ルヤ

吸食者ハ一定ノ小賣人ニ專屬セシム  
ルノ主義ヲ採用シ居ル結果自ラ眞  
問ノ如キ弊ヲ防止シ得ヘシ若シ不正  
使用者ヲ發見セル場合ニハ阿片令  
第八條ニ依リ最高三年以下ノ懲

十四

彼又ハ三千圓以下ノ罰金ノ處罰  
規定アリ

六十 登録消費者又ハ特許消費者  
ハ其供給ハ自身親シク受クルコトヲ要  
スルヤ

吸食特許者ハ自身ニ供給ヲ受クル  
コトヲ要ス 若シ止ムヲ得サル事情  
アル場合ニハ吸煙證持参ノ使者ニシ  
テ且本人ノ使者タルコトノ確認セラル  
ル場合ニ限り供給ス

六十一 消費者ノ所持シ得ル最大量ハ法律ニ依リ決  
定セラレ居ルヤ然リトモ其最大量如何  
ニ依リ婦人ハ阿片ヲ購入シ阿片消費者  
トシテ登録セラレ又ハ特許證ヲ入  
手シ得ルヤ

吸食特許者ノ所持シ得ル最大量ハ  
施行規則第五條ニヨリ定メラル  
B五十八答辨参照  
婦人タリトモモ救療上必要アルモ  
ノハ許可ヲ與ヘ帳簿ニ記載ス

本三、阿片、購入ヲ許サレタル消費者ノ  
最低年齢如何

本四、婦人及年少者ハ阿片小賣店及吸煙  
所ニ出入スル事ヲ許サレ居ルヤ

本五、煙灰ニ關スル規定如何

本六、煙灰ハ政府ノ独占事業トシテ買戻サ  
ルルヤ斯カル煙灰ニ對シ文弗ノ價格  
如何

本七、特許小賣人ハ政府ニ對シ煙灰ノ引渡  
シテ義務カキヤ

本八、消費者ハ新ニ阿片ノ購入ヲ許サレニ  
先テ煙灰ヲ返戻セサル可ラザルカ

本九、生阿片又ハ阿片煙膏ニ關聯シテ定  
メラレ居ル煙灰ノ百分率如何

本十、煙灰ノ喫食又ハ再製煙灰ノ吸煙ハ一級  
ノ習慣ナリヤ、其ハ阿片吸煙ヨリ  
モ一層有害ナリト思ハルルヤ

昭和四年以後未成年者ノ吸食  
ヲ許シ居ラス

禁止方針ヲ取り居レリ(癮者ヲ除ク)

阿片煙灰ノ賣買ハ禁止ス  
阿片令第四條參照

該當事實ナシ

△ 前

△ 前

△ 前

該當習慣ナシ、但シ調味料トシテ  
煙膏製造ニ使用スル習慣アリ  
特ニ有害ノモノト認メ居ラス

B-0911

0062

五、最近十ヶ年間に於て政府力年々  
收セル阿片煙灰ノ数量如何

該當年項ナシ

五、一九二二年以降毎年輸入シタル  
生阿片ノ量幾何(函及キログラ  
ムニテ示サレタシ)

概要一五頁参照

五、一九一三年以降毎年輸入シタル阿  
片煙膏ノ数量幾何

煙膏ハ輸入禁止

五、最近十ヶ年間に又専賣制度開  
始以來政府ノ生産シタル阿片煙  
膏ノ数量幾何

政府ハ煙膏ヲ製造セス

五、最近十ヶ年間に於ケル生阿片ノ  
小賣数量幾何

阿片ノ小賣数量表  
大正十四年 六四、七四、六六  
昭和元年 一、六三、八八  
昭和二年 八四、五二、六九  
昭和三年 二五、三八、九四  
昭和四年 四六、六四、四九

一六

五、最近十ヶ年間に於ケル阿片煙膏  
小賣数量幾何

概要十六頁所載賣量ノ約九割見  
當

五、関東州輸入ノ生阿片及阿片煙  
膏ノ数量ト原供給國ノ輸出ノ数  
量ト對照シ居ルヤ又輸出ノ場合ニ於  
テ輸出ノ数量ト輸入國ノ輸入数量ト  
對照シ居ルヤ

生阿片ノ輸入高ト輸出高トハ輸  
入証明書ノ制度ニ依リ條約國ト  
ハ對照サレツ、アリ  
阿片煙膏ノ輸入ナシ  
輸出ハ兩者共行ヒタルコトナシ

七十八、最近十々年間ニ於テ小賣セラレタル  
各容器ノ数幾何

該當事項ナシ

七十九、最近十々年間阿片ヨリ得タル総歳  
入純歳入幾何

附録二頁参照

八十、最近十々年間ニ於テ一切ノ賦源ニ  
ヨル総歳入及純歳入合計額如何

附録三頁参照

八十一、最近十々年間ニ於ケル阿片純歳  
入額ノ一般純歳入合計額ニ對ス  
ル百分率如何

附録四頁参照

八十二、阿片歳入額中幾部分ナリト  
モ特殊用途ニ振向ケラレ居

當廳ニ於テ一般歳入ニ繰入レ  
公共施設ノ賦源ノ一部ヲナシ

ルモノアリヤ右歳入額ハ全部  
一般豫算歳出ニ充當セラ  
レ居ルヤ

居レリ

八十三、阿片ノ吸煙ハ結局全禁セラルルノ  
見地ヨリ阿片收入ニ代ルヘキ賦源  
ノ發見ニ付キ何等カノ方法ヲ講  
シツツアリヤ

一般賦源ノ自然增收茲本國政  
府ノ補給金ニ依ル見込

八十四、阿片專賣ノ組織如何

関東長官管理ノ下ニ大連ニ阿片專賣  
局ヲ置キ生阿片ヲ輸入シ政府指定ノ小  
賣人ニ賣下ケ小賣人ハ之ヲ煙膏ニ製造シ又  
ハ生阿片ノ供テ特許ヲ得タル應者ニ法定  
分量ノ範圍内ニテ小賣ス藥用阿片ハ專賣  
局ニ於テ製製造ニ指定販賣人タル藥種商ニ  
賣下ク



全五、最近十ヶ年間ニ於ケル、又專賣制度樹立以來專賣事業ニ費セル經費、幾何

全六、阿片專賣ニ關スル定期報告ノ刊行セラレ居ルモアリヤ

有ラハ委員會ニ最近十ヶ年間ノ右報告ヲ提供セラレタシ

全七、政府ハ阿片政策ニ就キ特殊ノ助言ヲ受ケツツアリヤ若シアリトセバ如何ナル方面ヨリ受ケタレヤ

全八、若シ阿片專賣カ財務部ニ依リ管理セラレ居ルナラバ其理由如何  
右ノ管理ヲ他ノ部ニ移スコトシキ處セラレタルコトアリヤ若シアリトセバ其理由如何

全九、阿片吸煙者ニ對シ官營ノ小賣店ヨリ供給スルヨリハ寧ろ口病院又ハ治療所ニテ供給スル事宜シカラスヤ

專賣制度樹立以來費セル經費  
昭和三年度 自三月八日 八九七、六六〇(円) 決算  
至四年四月  
昭和四年度 自四月四日 一、三八二、四九三(円) 豫算  
至五年三月

定期報告ナシ

日本政府、阿片委員會、在東京  
國際聯盟協會

十八

專賣局ノ管理ニ属シ財務部ニ属セス  
同下ノ處他ノ部ニ移スコトニ付テハ考ヘ居ラス

當州ニ於ケル吸食者ノ實情ニ於テハ寧ろ口現狀ヲ可トス

B-0911

0065

九十、阿片取締ニ關シ使用シツツ

アル一切ノ様式(各四部)及其  
他官營工場ニテ使用スル各  
種容積ノ空容器各四個宛委  
員會ニ提供セラレタシ

注意……統計資料ヲ求ムル一  
切ノ質問及著シキ變化アリ  
タル年ニ付テハ其ノ説明

C、社會的及醫學上ノ特性ニ關スル質問

- 一、最近三回ノ國勢調査ニヨル人口如何(國籍別、人種別)
- 二、最近十ヶ年間に於ケル入國、

附録五頁参照  
附録六頁参照

一九

出國移民ニ關スル統計如何

(國籍別、人種別)

- 三、支那住民ノ主タル職業如何
- 四、支那人ハ定住的ナリヤ又ハ一地方ヨリ他地方ニ移動スルモノナリヤ

附録七頁参照

移動性ヲ帶ブ支那國內地ニ於ケル戰禍治安状態ノ背景ヨリ一層甚シ

B-0911

0066

五、支那人ノ住居スル主要地方如何  
最近ノ計數ニテ各地方ノ負數ヲ示  
サレタシ

六、特定地方ヨリ来リ又ハ特定種族  
ニ屬スル支那人カ他地方ノ支那人  
又ハ他種族ノ支那人ト異リ阿片  
吸煙者タルハ如何ナル理由カ

七、關東州内ニ住居シ又ハ勞働シツ、  
アル支那人ハ支那ノ何レノ地方ヨリ渡  
来シ且ツ何種族ニ屬スルヤ

八、他ノ極東諸國ヨリノ移入民ハ此自  
自發的ナリヤ又ハ政府若クハ使用主  
ニ依リ組織セラレテ来リシモノナリヤ  
若シ使用主カ組織シテ連レ来リシモノ  
トセハ何故ニ僱主ハ阿片ヲ吸食セサ  
ル國又ハ地方ヨリ所安ノ勞働者ヲ得ルコ  
ト能ハサルヤ

九、關東州内支那人ノ何パーセントカ阿片吸  
煙者ナリヤ、全人口ニ對スル百分率及成  
年男子ニ就テノ百分率ヲ求ム

支那人ハ多ク大連、旅順、金州、  
普蘭店、貔子窩等市街地ニ居  
住ス、附録八頁參照

支那人ノ阿片吸食ノ習慣ハ全  
國的ニシテ出生地又ハ種族ニヨリテ  
異ナル所ナシ

州内ニ居住シ又ハ勞働ニ從事スル支  
那人ハ山東、直隸方面ヨリ来ル、  
東北ヨリ来リテ定位スルモノ亦尠

カラス、漢人種最多ク滿州人  
之ニ次ク

當州ニ移入シ来ル者ハ自發的  
ノモノナリ  
政府又ハ企業者ニヨリ団体ヲ  
ナシテ移入シ来ルモノナシ

州内支那人人口ニ對スル癮者調

人口	六八六九三	吸食許可者	三〇八五八	癮者百分率	四・〇一
成年男子	二五三四三〇		二九六九三		一一・七二

B-0911



十、阿片吸煙ノ全禁ハ勞働者ノ供  
給ニ影響アリヤ 又南東州ニテ  
外未勞働者ニ依頼スル限度如何

十一、阿片吸煙者ト健康者トノ向ニ於テ  
ル稼グカノ差如何

十二、吸煙者ノ財的状態ノ良否並ニ阿片  
價格ノ変動ニ連レテ生スル消費ノ変  
遷ニ付キテ比較シテセシコトアリヤ

十三、阿片吸煙ノ習慣ハ一般ニ勞働階級  
ヲシテ貧困ニシ且ツ吸煙者ノ家族ニ  
テ空窮乏ニ陥ラシムルヤ

十四、阿片吸煙ハ(A)他ノ麻薬使用ノ習癖  
B)酒精ノ飲用ヨリモ低廉ナル習慣ナ  
リヤ

十五、社会的娛樂機關ノ欠缺ハ阿片吸  
食ノ習慣ノ原因シナスヤ

十六、娛樂機關ノ設備ハ耽溺ノ程度ヲ減少セシ  
ムルヤ  
如何ニシテ娛樂カ弊ガレ放能アリヤ

勞働者ノ供給ニ相當ノ影響アリ  
ト思フ  
後段ニ付テハ確實ナル調査ヲ爲ス  
コト困難ナリ

癮者ハ健康者ニ比シ稼グカ少シ  
著シク低シ

比較調査シテルコトナシ

然リ

少量ノ吸煙ニ止ラハ費用低廉ナルモ大量ヲ  
用フルモノハ麻薬ノ使用酒精ノ飲  
用ヨリモ多額ノ費用ヲ要ス

餘リ影響ナシト思フ

娛樂設備整否ハ吸煙ノ習癖ニ深ク  
染ミタル支那人ニ餘リ多クノ影響  
アリト認めラレヌ

十七 阿片耽溺カ自発的ナリトセハ何  
故ニ斯ク耽溺スルヤ又耽溺ニ依リ  
如何ナル結果ヲ求メ居ルヤ、

十八 阿片耽溺ノ習慣ハ矯正シ得ルモ  
ノナリヤ若シ然リトセハ(A)自発的  
耽溺者ト(B)其他ノ者ニ対スル最  
良ノ治療法如何、

十九 阿片吸煙者ノ習癖ヲ矯正スル  
為メ政府又ハ私人団体ハ努力カシ  
ツツアリヤ、

二十 初期ノ治療成功シタル後ニ於テ  
再発ヲ防止スル為メニハ精神的  
療法ヨリ耐久的意思カヲ養フ  
ノ必要ナキヤ

二十一 阿片耽溺ニシテ治療可能ナリ  
トセハ耽溺者ノ治療スル迄ノ人並  
リ経費大体幾何ナリヤ、

二十二 治療ノ可能ト年齢ト關係如何、

二十三 如何ナル型ノ耽溺者ハ治療シ得  
ルヤ、

精神的ノ苦悶、肉体的ノ痛苦  
ヨリ脱シ又ハ或種享樂ノ満足ヲ  
得ルニアリ、

適當ノ療法ヲ施サハ其ノ幾割  
カハ治愈シ得ヘシ、  
概要一三頁参照、

政府ハ官營ノ治療所ヲ設ケ  
努力シツツアリ、

二二

克己自制ノ意志カヲ強ムル  
コトニ依リ再発防止ノ必要アリ、

救療所ノ経験ニテハ大体支那人  
一人當平均三十大日ヲ要ス即チ日  
二日平均大日ヲ以テ一應治療状態ニ  
達セシムルコトヲ得  
當廳ノ経験ニテハ却テ高年者ノ  
全治率高キヲ示シ居レリ、  
附録九頁参照、  
別ニ型態ニ關係アリト思ハレス

三五、診断ヨリ耽溺者タルコトヲ發見シ得ルニハ習癖ノ如何ナル程度ニ進ミ居ル時ナリヤ

三五、阿片ハ精神的勞働者ニ對シ興奮劑トナレヤ

三五、阿片ハ肉体的勞働者ニ對シ興奮劑トナレヤ

三五、保險會社ハ被保險者トシテトスル者ノ阿片吸煙者ナリテ否ヤヲ斟酌スルカ

三五、自身カ自ら求ム心アル場合ニ

習慣ヲナスニ至ル恐レナキ物ニシテ生阿片又ハ阿片煙膏ニ代用シ得ル物アリヤ

三五、阿片吸煙ノ習癖ニ代エルニ其レヨリモ稍善少ナキ習慣ヲ作ルニスギサル代用物ナキヤ

三五、阿片吸煙者ニシテ阿片ノ吸煙ヲ禁止セラレ又ハ制限セラルル場合ニ(A)他ノ麻藥(B)酒精(C)他ノ興奮劑ニ轉換スルコトアリヤ

禁断症狀ヲ現ス程度ニ至ルハ診断ヨリ癮者タルコトヲ認メ得ルシ

少量ノ場合ニハ興奮劑トナレ

全前

保險會社ハ被保險者ノ癮者ナルコトヲ發見スルニキハ保險契約ノ締結ヲ欲セサルヲ常トス

未タ發見サレズ  
二三

全前

他ノ麻藥類ニ轉換スル傾向アリ  
(B)(C)ニ轉換セサルモノ、如シ

B-0911

一、阿片吸煙ノ有害ナル影響ニ関シ  
關東州内醫學界ノ輿論如何

其有害ナルコトニ付テハ醫學者間  
定論アリ

二、酒精ノ消費ハ阿片吸煙ノ習慣  
ヲ招ク傾向アリヤ

兩者同著シキ關係ナレト思フ

三、教育方法ニ依リ阿片吸煙防止ノ措  
置ヲトリ居ルヤ

若シ斯ル手段ノ講セラレ居ラザルニ  
於テハ其理由如何又斯ル手段ニ  
ツルコトハ望マシカラスト思惟セラルニ  
於テハ特ニ其理由

教育手段ニヨリ阿片吸食ヲ防止セシ  
カ為メ師範學堂公學堂普通  
學堂等ニ於テ阿片吸食ノ有害  
ナルコトヲ教フル外警察官吏ニ  
於テモ時々禁煙思想ノ宣傳ヲ  
ナレシムアリ

二四

四、斯ル方法ニ對スル輿論ノ反響  
如何

相當ノ反響アリト認ム

五、阿片吸煙ハ遺傳性ノ惡癖ナリ

遺傳的習癖ナラスト思ハル

六、阿片代リ煙草ヲ用フル様ニ吸  
煙者ヲ為ス可能性アリヤニ就テ考フ

可能性ニ乏シ

慮セシコトアリヤ有リセバ人種別ニ成  
績如何

七、阿片吸煙禁止運動ニ熱心ナル禁  
煙協會其他ノ團體アリヤ

當州ニハ見當ラズ

一、阿片吸食並ニ拒毒運動ニ對スル一般住民ノ態度如何

二、法律カ阿片ノ消費ヲ認メ居ルコトハ阿片使用反對ノ輿論ヲ減殺スルコトナキカ

三、關東州内ニ於ケル阿片問題ニ關スル輿論ハ如何ニテ傳ハルヤ

四、一九〇七年乃至一九一七年ニ亘リテ行ハレタル支那ノ禁煙ハ關東州内居

住ノ支那人ニ如何ナル影響ヲ與ヘタルヤ

D、不正、取

一、最近十年間ニ於テ毎年沒收セル生阿片量幾何出來得ヘク其原供給地ヲモ知リタシ  
二、最近十年間ニ於テ毎年沒收セル阿片煙膏ノ量幾何出來得ヘク其原供給地ヲモ知リタシ

青年ハ多ク吸食ヲ批難シツアルモ老年者ハ魚腹着ナリ拒毒運動ニ関シテハ特ニ擧クル足ルモナシ

吸食ハ不幸ナル癮者ニミ許サレ而モ漸禁方針ヲ採リ居ル為メ吸食反對ノ在論ト背馳スル處ナシ

種々ノ言論機關集會等ヲ通シテ聞キ得ヘキモ未タ輿論トシテ特ニ擧クヘキモノナシ

關東廳モ亦明治四十四年ニ漸禁主義ノ方針ヲ樹テ只癮者ニ

二五

ノミ吸食ヲ許スコトセシタメ漸次吸食者ノ減少ヲ見タルモ他ノ地方ヨリ移入スル新患者アリ為メニ總數ニ於テ未タ成績ノ見ルヘキモノナキハ遺憾トスル所ナリ

引

概要一〇頁参照  
原供給地ハ概シテ支那各地ニ殆トナシ

B-0911





三、檢査ノ中心地ハ何處ナリヤ

四、帝習的阿片密輸入者ノ密輸入ノ経路如何

五、帝習的密輸入者ノ住所及国籍如何

六、最近十年間ニ於ケル合法阿片ノ價格ニ比シテ密輸入片ノ各地

ニ於ケル平均値段如何

七、大規模ナル密輸入ニ付キ南ク所アリヤ、又密輸入カ銀行ヲ利用セル例アリヤ

此利用ヲ阻止スル爲メ如何ナル方法カ採ラレシヤ

八、如何ニシテ密輸入阿片ハ消費者ノ手ニ入ルヤ

多ク大連ナリ

又那奥地ヨリ身体少量ヲ隠匿シ列車ヲ州内ニ持込ミ市街地ニ至ルヲ常トス、又海路乗船者カ身体ニ匿シ大連ニ上陸スルヲ発見セルコトアリ

多ク又那人ニシテ哈爾濱、長春、奉天、大連等ニ居住ス

大ナル差ヲ認メス

二六

斯カル例ノ南カス

交通ノ便利利用シ少量ヲ身体ニ隠匿シテ市内ニ入込ミ需要者ヲ発見シテ密ニ賣却スルヲ常トスルモ極メテ巧妙ニ處分スルト共ニ獨々檢査セラルルモ眞實ヲ述ベス唯住所不明ノ那人ヨリ買受タリト主張ス

九、密輸防止ノ為政府ノ是迄採リ来リシ方法並ニ採ラントシツ、アル手段如何

十、密輸阿片ノ競争ニ拮抗スルモノ政府ハ如何ナル手段ヲ採リ居ルヤ

十一、密輸取引ニ關スル各地方ノ情勢如何

十二、政府ハ密輸取締ノ為メ如何ナル組織ヲ有スルヤ

右組織ハ最近拡張サレタルコトアリヤ  
最近十年間ノ經費幾何、  
右經費ハ阿片歳入ニテ充當セラ  
ルヤ

十三、不正取引ノ阿片ニテ没收シ免レツ、  
アット思ハルル数量ノ見積リ如何  
見積量ノ計算基礎如何

警察官、稅務官吏、專賣局吏員、  
通信局員及支那海關等協力シテ取  
締ヲ為スト共ニ密輸發見ノ際ハ依備  
ナク處罰シ又密告者及警察官吏  
等ニモ賞典ヲ與フ

努メテ品質ノ改良ヲ計リ又價格  
ノ調節ニ依リ對抗シ居レリ  
(B十五卷并參照)

不正取引ハ大連最モ多ク他ハ若  
シキモノナシ

十七

專賣局ニ特別監視ノ為密偵ヲ  
置キ常ニ發見ニ努メシムルノ外衛  
生勤務ノ警察官列車警乗巡查  
ニ特ニ注意シ向ケシメツ、アリ、又未  
年度ニ於テハ州内外ニ亘リ約二百名  
ノ巡查増員スルコト、ナリ居ルカ故ニ  
一般治安ノ傍此ノ方面ニ又注意シ  
向ケシムル意趣あり  
最近十年間ニ投セシ經費ハ附録一頁  
參照  
カ、ル見積リナシ

十四、不正取引ニ從事者及密輸阿片  
消費者ニ対スル刑罰如何

前者ハ阿片令違反六月以上七  
年以下ノ懲役未遂罪ヲ罰ス、  
後者ハ阿片令施行規則違反、  
一年以下ノ懲役又ハ二百円以下ノ罰  
金、

十五、現行阿片取締制度ハ不正取  
引ヲ増加シタルヤ又ハ減少シタ  
ルヤ、

現行制度ハ不正取引ノ防止  
ニ相当ノ効果アリト認ム、

十六、政府ハ阿片吸煙ニ対スル有効  
ナル取締ノ可能性ト不正取引

不正取引ハ密吸食者ヲ生ゼ  
シムルノ原因ナルカ故ニ之レヲ

トノ關係ヲ如何ニ考フルヤ、

取締ヲナスコトハ阿片吸食者  
ニ対スル効果アル取締ノ必要  
ナリト思考ス、

十七、政府ハ貴領内居住者カ他國內  
ニ於テナセル附片ノ不正取引ヲ處  
罰シ得ル様立法的手段ヲ採  
リタルヤ、

日本人カ支那領域内ニ於テ  
附片ノ不正取引ヲ為シタ  
ル場合ニ於テハ外務省令、  
支那ニ於ケル阿片及麻酔  
劑取締令ニ依リ三月以下  
ノ懲役又ハ二百円以下ノ罰金  
ニ處セラルル規定アリ然レトモ  
州内居住ノ支那人カ全株ノ不正取  
引ヲ為セル場合ニ制裁ノ規定ナシ、

十八、若シ税關官吏又ハ阿片取締勤務員ニシテ收賄行為アリトセバ斯ル行為ヲ防ノ爲メ如何ナル手段ヲ採リ展ルヤ

十九、定量ノ決定ヲ受ケ居ル阿片消費者其供給ノ増加ヲ不正取引ニ求ムルコトナキヤ

二十、密輸ニ際スル情報ノ供給者ニ報酬シ其フルヤ、其フルトセバ其規定如何

二十一、官賣阿片ト密輸阿片トノ向ニ品質上ノ差異アリヤ、若シ有リトセバ其差如何

未ク此ノ種ノ實例ナシ

若シ將來カ、ルコトアラハ帝國ノ公務員ナル場合ニハ刑法瀆職罪ノ規定ニ依リ三年以下ノ懲役ニ處セラレハク尙不正取引ノ共犯者ト認メ得ル場合ハ阿片令ニ依リ七年以下ノ懲役ニ處セラレヘシ

又官吏ニ付テハ身分上懲戒免官ノマコトヲ得

吸食者ニハ適當ナル量ヲ指定シテ供給シ居ルカ故ニ斯カレ事例ナキモ若シ定量ノ制限若シキトキハ密買シナスノ弊

二九

生セン

當州ニテハ普通人ノ密告ニ對シテモ東廳警察官賞典施行規則ニ依リ五百円以下ノ賞典ヲ與フルヲ得、又專賣局ノ密偵ノ情報ニ基キ検査セシ場合ニ其ノ者ニ沒收品ノ價額ノ半額以下ノ賞典ヲ與フルノ内規アリ

關東州ニアリテハ官賣阿片ハトルコ、ペルシヤ産ヲ用フ、然ルニ密輸阿片ハ支那産ナルヲ帝トス、從テ色澤、香氣、吸食感等ニ相違アリ、而モ支那産稍、勝ル場合アルカ如シ

二上、官賣阿片ノ使用ハ密輸阿片  
ノ使用ト比較シ害少ナレト思  
ハルルヤ

二三、不正取引ノ為メ官憲ノ押收シ  
タル生阿片及阿片煙膏ノ處  
分ニ関スル規定アリヤ

二四、政府專賣ノ阿片ハ普通工場ニ  
テ煙膏ニ製造セラルルモ密輸  
阿片ハ如何ニ製造セラレツツアリ  
ヤ

大差ナレト思ハル

警察處分又ハ司法處分ニ  
ヨリテ没收シ國庫ニ歸属  
セシム(大正五年府令第十号、刑  
法第十九条参照)

當廳ニ官管工場ナシ  
密輸阿片ハ生阿片ニテ輸入セ  
ラレ不正商人ノ手ニテ煙膏ニ  
製造セラレ居ルモノニテ工場

等ニ於テ製造セラルルノ事實  
ナシ

三〇

E 一般的質問

一、貴地方ニ於ケル阿片吸煙ト  
阿片喫食トノ關係如何

殆ト吸煙ニシテ喫食スルモノ  
極テ稀ナリ

二、罌粟ノ栽培ハ關東州ニ許可  
セラレ居ルヤ其ノ條件如何

阿片令第六條ニ依リ禁止  
シ居レリ

三、最近十ヶ年間ノ罌粟栽培面  
積ノ減少ノ狀況如何、又栽培  
面積ノ減少ト生産減少トノ關  
係如何

該當事項ナシ

四、若シ有リトセハ過去十年  
間ニ於ケル罌粟ノ合法  
生産ノ狀況如何

全前

五、罌粟ハ不法ニ栽培セラレ居ル  
ヤ然リトセハ如何ナル地方  
ニ於テ又如何ナル範圍ニ於  
テ

全前

B-0911



F. 本調査ニ關係アル一級經濟其ノ他ノ問題  
 一、關東州ノ主ナル地文地理的  
 特質如何

關東州租借地ノ面積ハ千三百  
 三十七方哩ニ過キサレモ三方海  
 シ以テ囲マレ海岸線ハ屈曲甚  
 シク又北方ハ大陸ニ接續シ又  
 海ヲ隔テ、支那各地トノ距離  
 甚シク接近シ戒克等ニ依ルモ  
 交通容易ナリ  
 州内ハ他ノ支那各地ニ比スレテ治安  
 ノ完全ナルカ故ニ移住者多ク人口  
 年々増加ス尙最近山東其ノ他ノ方  
 面ヨリノ移住者頗ニ増加シツ、アリ

二、主要ナル海陸路ニヨル交通機關  
 如何

南滿鐵道ニヨリ朝鮮、シベリヤ、支  
 那内地ト交通シ、金福鐵道ニヨリ  
 州境ニ至リ海路ハ大連旅順ヨリ  
 營口、天津、芝罘、青島、上海ニ通ス

三、過去十年間ニ於ケル年々歳入  
 歳出予算及決算

附録 一、二頁參照

四、課税ノ主要材源ハ何ナリヤ

年額二十万円以上ノモノ左ノ如シ  
 一、所得税 五、酒 税  
 二、營業税 六、鹽 税  
 三、煙草税 七、地 租  
 四、雜種 税

B-0911

0079

五、一切ノ消費税ニ関スル詳細ナル  
報告ヲ得タシ、

六、如何ナル追加課税ニ依リテ現  
在阿片ニヨリ生シツアル收入ヲ  
補填シ得ヘキカ、

七、関東州民ノ主タル生活手  
段如何、

八、公衆保健衛生ニ関スル状態如何

九、労働者、小児及婦人ノ保護ニ  
関スル立法又ハ施設アリヤ、

別表参照  
附録一三頁及至一八頁参照

B八十三答年記載ノ如キ方法  
ニ依リ補填スル見込ナルカ故ニ  
追加課税ニ就テハ考慮シ  
居ラス、

支那人ニ付テハCノ三答年参  
照、

日本人ニ付テハ商業ニ業業交  
通業自由職業業等  
附録一九頁参照、

三三

長年月ニ涉リ保健施設ヲオスト  
虽隣境ノ文化ニ伴ハス年々急  
性傳染病奈生アリ然レトモ其ノ  
内コレラ、バスト侵襲ノ如キハ近  
年稀トナルニ至レリ慢性傳染  
病中結核ハ比較的罹病率  
高シ、

社会的保護ニ関スル立法ナキモ  
社会的施設トシテハ左ノ如キモ  
ノアリ、  
社会館職業紹介所、力行  
會、鎌倉保育園、救世軍、  
婦人ホーム及托児所、苦力収  
容所等、



十、無學ノモノノ百分率如何

文盲ノモノ約 八五・六九% (大正九年國勢調査ニヨル)

再後十ヶ年間ノ教育ヨリ右百分率ハ著シク減少シツ、アリ

十五歳以上ノ無學者ノ割合 (大正九年國勢調査)

州	十五歳以上ノ無學者ノ割合	十五歳以上ノ割合
内	三・二一九	五・八
支那人	四〇・三四一	八一・四五
		四一七・八四一

十一、教育制度ノ特色如何

関東州ノ教育制度ハ小學校、公學堂規則ニ在リテハ明治三十九年三月(一九〇六)普通學堂規則ハ大正六年四月(一九一七)ノ制定ニ係ル、本制度ノ特色左ノ如シ

三四

一、初等教育。支那人ト日本人トシ區別シテ教育ス

二、中等以上ノ教育。(師範學堂、中學校一ヲ除ク)日本人ノ混合教育ヲ施ス

三、支那人ノ教育ハ普通ノ支那人トシテ、日本人ノ教育ハ本國ノ教育制度ニ準ジテ

生活ニ必須ナル知識技能ヲ授クルヲ以テ本則トスルモ日本人共存ノ

關係上支那人ニ對シテハ日本語ヲ、日本人ニ對シテハ支那語ヲ教授シ

B-0911



以テ爾東州住民トシテノ生活  
ヲ全フセシムルコトニ努メテ、ア  
リ

支那ノ學校ノ種類及其聯  
絡

初等教育  
普通學堂  
公學堂

中等教育  
中學校  
農業學堂  
商業學堂  
師範學堂

高等教育  
工科大學

三五

普通學堂ハ公學堂ニ連絡シ、  
公學堂高等科ヨリ各中等  
學校ニ連絡シ、中學校ヨリ大  
學豫備科及支那側大學ニ  
連絡ス（支那側設立中學校  
ヨリモ旅順工大、奉天醫大各  
豫備科ニ入學シ得）

G、阿片吸食取締ニ關スル一般狀勢ハ

或程度迄生阿片及阿片煙膏以外

ノ麻藥類ノ取締並ニ不正取引ニ關係

ヲ有スルカ故ニ左記ノ情報ヲ入手致シタシ

一、麻藥類取締制度ノ概況  
概要九乃至一三頁参照

二、生阿片及阿片煙膏以外ノ麻

藥類ノ一般取締ニ關スル法

令規則(各法令ノ寫四部宛)

三、若シ(A)生阿片及阿片煙膏

(B)他ノ麻藥類ノ不正取引ヲ

完全ニ禁遏シ得ルモノトス

レハ政府ハ何時迄ニ阿片吸食

ヲ完全ニ禁遏シ得ルモノト考

フルヤ

ヲ完全ニ禁遏シ得ルモノト考

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

フルヤ

支那内地トノ交通自由且頻繁

ナルカ為ニ新入癮者絶ヘス

從テ支那内地ノ吸煙狀態ノ

著シキ改善ヲ見サル限リハ年

限ヲ豫定スルコト洵ニ困難ナ

リ然レトモ當局ハ近キ將來ニ

於テ出來得ル限リ其ノ跡ヲ

絶ツヘク目下考究中ナリ

阿片取締ノ峻嚴ハ他ノ麻

藥類ノ不正取引ニ換ハルノ

傾向アリ

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

全前

B-0911

0003

六 印度大麻ノ使用ト阿片吸食  
トノ間ニ何等カノ關係アリヤ

(イ) 印度大麻ノ栽培ハ許可セ  
ラレ居ルマ、然リトセハ如何ナル  
條件ニテ如何ナル地方ニ

(ロ) 若シ有リトセハ印度大麻ノ合法生  
産如何

(ハ) 印度大麻ハ不法ニ栽培セラレルコ

トアリヤ、有リトセハ如何ナル地方  
ニ如何ナル範圍ニ於テ

(ニ) 印度大麻ノ製剤ハ專賣ニ  
ヨリ分配セラレルマ、然リトセハ如何  
ナル條件ニ於テ

(ホ) 人種別国籍別ニテ印度大麻  
ノ主要使用者ヲ知リタシ又使用  
者ノ概數如何

(ヘ) 印度大麻ノ使用ハ阿片ノ吸煙  
ニ喫食ヨリモ一層有害ナト考ヘラセ

(ロ) 印度麻薬ノ輸入通過ニ関  
スル規定如何

(以上)

當州ニ於テハ印度大麻使  
用ノ慣習ナシ  
以下該當ナシ

三七

B三十一 指定證雛形

第五二號

阿片小賣人證

本籍 奉天省營口田莊台  
住所 大連市佐渡町八十五番地  
營業所 全上

張林銓  
明治三十九年二月十六日生

右阿片小賣人ニ指定ス

昭和五年三月五日

關東長官太田政弘

印

B-0911

0005

B 問七十九 附表

阿片賣下ニ依ル總收入並純收入

(年度別)	(總收入)	(純收入)	(備考)
大正八年	三、九七九、四八六	一、八一八、二〇五	
〃 九年	五、一二五、六七四	一、三四四、四〇〇	
〃 十年	一、八一九、八〇三	一、四八六、〇六六	
〃 十一年	一、七二四、八四四	一、一五二、四〇三	
〃 十二年	一、五九九、七八九	一、〇〇〇、〇〇〇	
〃 十三年	二、二二五、三八四	一、二〇〇、〇〇〇	
〃 十四年	二、九三四、五九六	一、九〇〇、〇〇〇	
大正十五年	二、三七一、六三九	一、五〇〇、〇〇〇	
昭和元年	二、六五一、九五四	一、三〇〇、〇〇〇	
〃 三年	二、六八六、二六二	一、三七〇、二一五	

本欄、專賣制度樹立以前  
即チ臺灣善堂時代ニ於ケル  
阿片收入ヲ記載ス

昭和三年七月三十一日以降  
府事業トス

B. 問八十附表

關東廳總歲入及純歲入表

(年度別)	(總歲入額)	(純歲入額)	(備考)
大正八年度	二一,三五七,七四七	一〇,六七三,〇六七	
九年度	二四,九〇,八九四	一四,六四七,三八五	
十年度	二九,六八三,二〇九	一五,三七九,二六八	
十一年度	二八,三三七,三三三	一六,一一一,一九二	
十二年度	二七,六八九,三九三	一五,四七三,一九四	
十三年度	二七,三七八,五二六	一五,八九六,五〇三	
十四年度	二七,一八〇,一一一	一六,八一九,八九七	
昭和 <sup>十五</sup> 九年度	二八,八二五,五六三	一七,八四〇,二〇〇	
二年度	三三,一九一,〇六四	一八,四六四,二四四	
三年度	三六,五二三,九八六	二一,一二四,四六一	三



及問八十一附表

關東廳純歲入對阿片純歲入比率表

(年度別)	(比率)	(備考)
大正八年度	〇、一七〇	
全九年度	〇、二四一	
全十年度	〇、〇九〇	
全十一年度	〇、〇七一	
全十二年度	〇、〇六四	
全十三年度	〇、〇七五	
全十四年度	〇、〇八九	
昭和元年度	〇、〇八四	
全二年度	〇、〇七〇	
昭和三年度	〇、〇六四	

B-0911





C. 一、最近三回人口調査表

年次	國籍別		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	日	本										
昭和四年	5,682	5,709	11,391	5,657	5,734	11,391	3,290	2,581	5,871	5,343	5,682	10,985
全十四年	5,156	4,933	10,089	5,001	5,088	10,089	3,590	2,233	5,823	4,701	5,156	9,857
大正九年	4,553	3,899	8,452	4,505	3,854	8,359	2,140	954	3,094	4,997	3,717	8,714

備考 本表中大正九年ハ國勢調査同十四年ハ中間調査昭和四年ハ常時調査

B-0911

0089

C 二 關東州渡歸者調

渡航者

国籍別 年次	日本			支那			外國人		
	回曆	西曆	回曆	西曆	回曆	西曆	回曆	西曆	
一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	
一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	
一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	
一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	
一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	

歸航者

国籍別 年次	日本			支那			外國人		
	回曆	西曆	回曆	西曆	回曆	西曆	回曆	西曆	
一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	一九二四年	
一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	一九二五年	
一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	一九二六年	
一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	一九二七年	
一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	一九二八年	

六

B-0911



C. 三支那人職業別人口 昭和四年末現在

職業別	旅順	大連	小崗子	沙河	河口	全州	普寧店	皮子窩	計
農業	七八六〇二	三三、七一九	一八六	一六八二四	七、五二六	一、五、三一九	八、五、七〇	四〇、〇三六	一、〇、〇三六
水産業	九、〇八〇	三、七八五	八九	三、三三七	八、六五八	四、三三二	一、五、八六六	四、四〇七	一、〇、〇三六
鑛業	四六	八二	一三	六六	三八一	五九二	二八八	二、一九七	一、〇、〇三六
工業	七、三五九	一、九三三	一、三八〇	二、〇〇三	一、一、〇七五	六、四三二	五、三三二	八、二、三三二	一、〇、〇三六
商業	六、五五八	三、二八六	一、八八〇	一、〇、七七七	五、八三八	六、五八七	五、九三一	七、七、三五七	一、〇、〇三六
交通業	二、七七二	一、二、三三三	一、九九〇	五、六四七	一、〇、三三四	一、五八二	一、六、〇七三	四、一、三三〇	一、〇、〇三六
公務自由業	二、四四六	三、八七九	三、七二二	三、六九三	二、一、一〇	一、五、六四	二、八、〇六	二、〇、二一〇	一、〇、〇三六
其他有業者 (主トシテ苦力)	八、四一三	三、六、〇四九	九、六三三	一、五、一〇〇	七、九一八	三、九五八	五、六、五二	八、六、七二五	一、〇、〇三六
家事使用人	六六九	二、五〇九	一、七二二	一、四八五	四、九四	一、〇、六〇	七、八五	八、七、一三	一、〇、〇三六
無職業	九九五	一、二、八二五	九、九六	一、五九二	一、五〇八	一、一、二二二	一、一、三五七	一、一、四四五	一、〇、〇三六
總計	一一、六、九三九	一、三、五、四七五	五、〇、〇一四	七、八、三四四	一、一、〇、五三三	一、四、六、三三七	一、三、九、一五九	七、七、三、〇一五	一、〇、〇三六

B-0911



C. 五

一九二九年、末支那人人口表

地名	人口数
旅順市	一七、二四一
大連市	一六八、四四五
金州市街地	一四、五二五
普蘭店市街地	四、五七八
貔子窩市街地	六、二二九

B-0911

0092

C. 三二 年 齡 ト 全 治 率 表

計	區 別																				
	自十五歳以上	自十四歳	自十五歳至十四歳	自四十五歳	自四十歳	自三十九歳	自三十五歳	自三十四歳	自三十九歳	自二十五歳	自二十三歳	男	女	朝鮮人	日本人	計	總計百分率	全治者數	中途退院者	計百分率	
一三〇〇	三六	七三	一四一	一九八	二四五	二三二	一八〇	八八	七		男	女									
六九	一	三	八	八	一〇	一九	一五	三	二												
三四		一	二			八	五	七	一												
一																					
一三			一	一	六	二	二	一			男	女									
三三						二	一														
三三	三七	七七	一五三	二〇七	二六九	二六〇	二〇五	九四	九												
	二八二	五八七	一一六七	一五七九	二〇九一	一九八三	一五〇三	六八六	〇六八												
九九	三一	六一	一三三	一七一	一九八	一九二	一三二	六八	四												
	六	一五	二〇	三六	七一	六八	七三	二六	五												
七四、七六	八三、七八	八〇、五一	八六、六一	八二、六〇	七三、六〇	七三、八四	六四、三九	七二、三四	四四、四四												

備 考 日 本 人 ハ 元 ル ヲ 中 毒 ナ リ

B-0911

0099

D 十二

阿片取締ニ要シタル最近十年間ノ經費

	大正八年度	大正九年度	大正十年度	大正十一年度	大正十二年度	大正十三年度	大正十四年度	昭和元年度	昭和二年年度	昭和三年年度
遊藝場	三三、七、四、六八	六六、九、五、三九	七六、六、九〇	三三、四、五、八五	三三、一、六〇	三九、三、五七	三九、八、四九	三三、八、七三	五九、七、七九	三三、八、二六
地	一四、四、四、六三	一五、四、七、六五	一三、七、九三	一五、九、九六	一五、三、七四	一七、七、七六	一八、六、二九	一八、六、二九	一八、六、二九	一八、六、二九
法院	七九、三、七〇	一五、〇、四九	一四、四、四九	一八、八、六〇	一六、六、九三	一九、六、三三	一八、六、二九	一六、六、二九	一九、八、七八	一九、三、五〇
監獄	一九、六、九〇	一八、四、五〇	一九、六、九〇	一八、八、九〇	一六、六、九三	一七、七、七六	一八、六、二九	一六、六、二九	一九、八、七八	一九、三、五〇
通信	二〇、五、八〇	一九、九、〇〇	一九、九、〇〇	一九、九、〇〇	一九、九、〇〇	一九、九、〇〇	一九、九、〇〇	一九、九、〇〇	一九、九、〇〇	一九、九、〇〇
專賣局										
救済所										
計	三、五、六、八、九八	五、六、九、八、九九	三、四、五、六、七〇	三、四、五、六、七〇	三、四、五、六、七〇	三、四、五、六、七〇	三、四、五、六、七〇	三、四、五、六、七〇	三、四、五、六、七〇	三、四、五、六、七〇

備考 決算額ヲ示ス

10

B-0911

0094

關東廳歲入歳出表 (歳入)

年度別	豫算	決算
大正八年度	一四、一六五、七九五	二一、三五七、七四七
〃 九年度	一七、九六二、三四一	二四、九〇五、八九四
〃 十年度	二〇、二九一、六五四	二五、六八三、二〇九
〃 十一年度	二〇、九二六、〇五一	二八、三三七、三三三
〃 十二年度	二〇、八三五、九七七	二七、六八九、三九三
〃 十三年度	二一、七七一、四一〇	二七、三七八、五二六
〃 十四年度	一九、三二一、六二八	二七、一六〇、一三一
〃 十五年 昭和元年度	二〇、七一二、七六八	二八、八二五、五六三
〃 二年度	二四、七〇四、三五九	三三、一九一、〇六四
〃 三年度	二七、二五五、四六七	三六、五二三、九八六

(歳出)

年度別	豫算	決算
大正八年度	一四、一六五、七九五	一四、三四九、二三三
〃 九年度	二一、二一〇、一四二	一八、六〇一、九五七
〃 十年度	二〇、二九一、六五四	一八、五八三、一〇三
〃 十一年度	二〇、九二六、〇五一	二〇、三一五、二五八
〃 十二年度	二〇、八三五、九七七	二〇、四七二、七一四
〃 十三年度	二二、九八三、一三一	二〇、〇三八、三〇〇
〃 十四年度	一九、三二一、六二八	一九、一七四、七五七
〃 十五年 昭和元年度	二〇、七一二、七六八	二〇、〇一九、七四二
〃 二年度	二四、七〇四、三五九	二三、七二〇、四九六
〃 三年度	二七、二五五、四六七	二七、〇〇六、四〇四

下五

關東州ニ於ケル消費税ノ種類ハ塩税、酒  
税、煙草税ノ三種トス

一、塩税

塩税ハ明治三十八年遼東守備軍令  
塩税規則ニ依リ關東州ニ於テ製造シ  
タル塩ニ付テハ製造場ヨリ移出スルト  
キ移出高一石（我約ニ石五斗）ニ付全  
六十錢關東州ヨリ輸入スル塩（日本製  
塩ヲ除ク）ニ付テハ一石ニ付一圓五十錢  
ノ割合ニテ移出又ハ輸入ノ都度製造  
者又ハ輸入者ヨリ之ヲ徴收ス

一三

B-0911

0096



塩税累年比較表

年度別	石数	税額	備考
大正十二年	五八六、一九六	三五、七一七	
全十三年	五八八、九八七	三五三、三九二	
全十四年	五九九、〇六三	三五九、四三八	
昭和元年	五〇二、七〇〇	三〇、六二〇	
全二年度	五〇一、六九四	三〇、〇一六	

B-0911

0097

二酒 税

酒税ハ大正十一年勅令第九十八號關  
 東州酒税令ニ依リ酒類ヲ釀造酒、蒸  
 餾酒、再製酒ノ三種ニ分テ關東州ニ於  
 テ製造スル酒類ニハ其造石数ニ應シ製  
 造者ヨリ關東州外ヨリ輸入スルモノニ  
 對シテハ引取ノ際引取人ヨリ老ノ税率  
 ニ依リ徵收ス  
 一方支那酒ニ付テハ自家用酒類製造  
 ノ制度ヲ設ケ一造酒年度ニ石以下ノモ  
 ノニ對シテハ三圓一石ヲ越ユルモノニ對シテ  
 ハ六圓ノ割合ニ依リ徵收ス

一四

(一) 釀造酒 支那酒、清酒、黄酒、濁酒 一石 三圓

麥酒 一石 六圓

葡萄酒 一石 十六圓

前記以外、釀造酒 一石 十二圓

(二) 酒精以外、蒸餾酒 原容量百分中純酒精

ノ容量(三十五度以下ノモノ)

一石 五圓

合三十五度ヲ越ユルモノ 一箇每四十錢

(三) 酒精一石ニ付原容量百分中純酒精ノ容量 一箇每四十錢

(四) 再製酒 白酒、味淋 一石 十二圓

前記以外、再製酒一石ニ付原容量百分中純酒精ノ容量

一箇四十錢但シ一石ニ付十六圓ニ荷タルトキハ十六圓トス



酒税總計	合計	自家用酒
六、六四一 件	一八、〇七五 石	六、六四一 件
三、三三四 石	九、二〇二 石	五、三三一 石
七、五四五 石	一八、九七五 石	七、五四五 石
三、三九二 石	九、七二九 石	六、〇四九 石
七、一七六 石	二〇、八〇八 石	七、一七六 石
三、六六六 石	一三、三三一 石	五、八五〇 石
六、九九五 石	二一、五四〇 石	六、九九五 石
四、七三〇 石	一五、〇一四 石	五、六三三 石
一、三三三 石	二一、六四〇 石	一、三三三 石
四、八三七 石	二八、〇九六 石	三、九九三 石

一六

B-0911



三 煙草稅

煙草稅、大正十一年勅令第百九十九號關東州煙草稅令ニ依リ製造煙草葉煙草ニ區分シ其ノ小賣定價又ハ價格ニ應シ左記區分ニ依リ引取人ヨリ徵收ス一方自家用煙草ノ耕作者ニハ一箇年五十錢ヲ徵收ス

一 製造煙草口附紙卷煙草及刻煙草小賣定價

百分ノ二十五

其他ノ製造煙草小賣定價 百分ノ三十

小賣定價 百分ノ二十五

六 葉煙草

煙草稅累年比較表

種別	年別		昭和元年	全十四年	全十三年	大正十二年	全二年
	課税標準額	稅額					
製煙	口附紙卷	課税標準額	5,017	6,155	6,115	5,682	5,017
		稅額	3,545	4,286	4,286	3,545	3,545
製煙	刻	課税標準額	541	745	671	541	541
		稅額	1,355	1,836	1,674	1,355	1,355
製煙	其他	課税標準額	1,777	1,648	1,706	1,777	1,777
		稅額	5,115	4,944	5,046	5,115	5,115
製煙	計	課税標準額	8,075	9,148	8,502	8,075	8,075
		稅額	10,025	11,066	11,012	10,025	10,025
葉煙草	計	課税標準額	1,450	1,349	1,505	1,450	1,450
		稅額	3,333	3,037	3,248	3,333	3,333
合計	計	課税標準額	9,525	10,497	10,007	9,525	9,525
		稅額	13,358	14,103	14,260	13,358	13,358

昭和元年  
全十四年  
全十三年  
大正十二年  
全二年

B-0911



下七 日本人職業別人口 昭和四年末現在

職業別	旅順	大連	小崗子	沙河	金州	普草店	皮子窩	合計
農業	二四〇	三六七	三三三	二〇一	一五二	一八九	一〇四	一、二八五
水産業	二四九	六〇三	二九	三二	一	八四	五六	一、〇五四
鑛業	九	七七	一七	五一	二〇	一三	一	一八八
工業	一、一五二	一、二七一	一、六六四	九、九二六	三、四三三	四九	七七	二五、〇〇二
商業	一、一四〇	一、五九〇	一、八一九	二、三九五	六、六二二	九八	九九	二〇、八〇七
交通業	六〇九	一、六五七	一、九八〇	三、二七二	二、三六六	二、六七	一、〇〇〇	二二、〇三三
公務自由業	七、二六七	一、二四九	三、六三九	三、六五四	七八九	四、五五	七九二	二七、七四五
其他有業者	一、二二三	一、四六六	五九七	三、一六八	八九	五、六	六	五、五〇四
家事使用人	七三	五九六	一七一	一、二九	七	一	五	九八二
無職業	九三六	一、三七六	八二六	九二八	一九	一四	一一	一、〇一四
總計	一、一七九八	五九、一八二	一〇、七六五	三二、七五五	一、七二一	一、三三六	一、三三二	一〇〇、八六九

B-0911



關東州支那人年令別 (昭和四年末現在)

署別	二十歳未満	二十一歳以上	計
旅順	五六、九五八	五九、九八一	一一六、九三九
大連	四三、三一三	九二、一六二	一三五、四七五
小崗子	一五、五一六	三四、五〇三	五〇、〇一九
沙河	三一、八九八	四六、六四六	七八、五四四
水上	三、八六六	七、七五五	一一、一六一
金州	五四、八〇三	五五、七一九	一一〇、五二二
普蘭店	六九、三〇七	七三、一七四	一四二、四八一
貔子窩	六六、九四九	七二、二一〇	一三九、一五九
計	三三九、一三〇	四三五、一七〇	七七四、三〇〇

B-0911

0104